

令和5年度
当初予算の概要

秋田県男鹿市

表記の説明

新

新規事業

拡

拡充事業

重1

観光、農業・漁業など地場産業の振興

重2

重要港湾船川港の活性化

重3

学校教育の充実・生活環境の整備

重4

移住・定住の促進と少子化対策の推進

重5

市民の健康づくり

DX

デジタル化 (DX)の推進

GX

脱炭素 (GX)への取組

公共

公共施設等総合管理計画

目 次

I 令和5年度当初予算の概要	1
1 一般会計	1
2 特別会計	1
3 公営企業会計	1
II 一般会計歳入・歳出の内訳	2
1 歳入	2
2 歳出	3
(1) 目的別	3
(2) 性質別	4
一般会計歳入歳出の状況	5
一般会計当初予算案の特徴等	6
III 令和5年度当初予算のトピックス	7
IV 令和5年度主要施策・事業の概要	9
1 産業の振興	10
2 交通通信体系の整備、情報化及び地域間交流の促進	26
3 生活環境の整備	30
4 地域共生と福祉の増進	35
5 医療の確保	39
6 教育の振興	43
7 地域文化の振興	50
8 市民との協働の地域づくり	53
9 人口減少対策	56
デジタル化(DX)の推進(主な事業)	62
脱炭素(GX)への取組(主な事業)	65
公共施設等総合管理計画(主な事業)	67

I 令和5年度当初予算の概要

(1) 令和5年度当初予算については、「男鹿市総合計画」(令和3~7年度)を基本に、市の未来への投資となる施策を展開するため、次の5つの政策を重点的取組に位置づけ、新規事業の創設や既存事業の拡充強化など、本市の発展に向けた積極的な予算を編成した。

- ① 観光、農業・漁業など地場産業の振興
- ② 船川港の活性化
- ③ 学校教育の充実と生活環境の整備
- ④ 移住・定住の促進と少子化対策の推進
- ⑤ 市民の健康づくり

(2) そのうえで、特に、日本一の子育て環境を目指して子育て世帯への総合的支援の充実強化を図るほか、市民との協働の地域づくりを進めるための地域コミュニティセンターの整備、男鹿産農産物の産地づくりや観光の再起動など本市の将来を支える基幹産業の振興、大規模公共建設事業、デジタル化(DX)・脱炭素(GX)の推進、公共施設等の総合的・計画的な管理などにも留意しながら予算を措置した。

(3) なお、新型コロナウイルス感染症対策に関しては、感染対策と社会経済活動の両立が進んでいること、国において感染症法上の位置づけの変更が検討されていることを踏まえ、平時に向け見直しを行った。

当初予算の規模

1 一般会計	17,604,000 千円 (前年度当初予算対比	9.9%)
2 特別会計	9,580,858 千円 (前年度当初予算対比	△ 0.2%)
国民健康保険特別会計	3,890,288 千円	(△ 3.0%)
診療所特別会計	17,293 千円	(△ 14.4%)
介護保険特別会計 (保険事業勘定)	5,235,016 千円	(2.2%)
介護保険特別会計 (サービス事業勘定)	6,212 千円	(△4.3%)
後期高齢者医療特別会計	432,049 千円	(△3.2%)
3 公営企業会計 (支出)	7,100,537 千円 (前年度当初予算対比	6.0%)
男鹿みなと市民病院事業会計	3,362,325 千円	(7.5%)
上水道事業会計	1,149,931 千円	(3.1%)
ガス事業会計	852,761 千円	(27.1%)
下水道事業会計 (※)	1,735,520 千円	(△ 2.7%)

※令和5年度より下水道事業会計、農業集落排水事業会計、漁業集落排水事業会計を統合。

下水道事業会計 1,511,571 千円(△2.2%)、農業集落排水事業会計 120,727 千円(△2.0%)、漁業集落排水事業会計 103,222 千円 (△9.8%)

Ⅱ 一般会計歳入・歳出の内訳

1 歳入

(単位：千円)

	令和5年度当初	令和4年度当初	増減率
市税	3,166,840	3,066,420	(3.3%)
地方譲与税	201,365	207,165	(△2.8%)
利子割交付金	600	1,400	(△57.1%)
配当割交付金	7,000	4,300	(62.8%)
株式等譲渡所得割交付金	8,400	5,000	(68.0%)
法人事業税交付金	38,600	39,000	(△1.0%)
地方消費税交付金	662,400	641,000	(3.3%)
ゴルフ場利用税交付金	6,900	6,900	(0.0%)
環境性能割交付金	11,100	10,200	(8.8%)
国有提供施設等所在市助成交付金	9,900	9,100	(8.8%)
地方特例交付金	15,600	15,100	(3.3%)
地方交付税	6,554,752	6,485,219	(1.1%)
交通安全対策特別交付金	2,200	2,200	(0.0%)
分担金及び負担金	14,231	14,474	(△1.7%)
使用料及び手数料	168,105	187,806	(△10.5%)
国庫支出金	1,807,226	1,785,834	(1.2%)
県支出金	1,012,346	1,075,818	(△5.9%)
財産収入	26,726	23,216	(15.1%)
寄附金	400,000	500,000	(△20.0%)
繰入金	760,898	631,854	(20.4%)
繰越金	50,000	50,000	(0.0%)
諸収入	389,755	433,634	(△10.1%)
市債	2,289,056	816,360	(180.4%)
歳入合計	17,604,000	16,012,000	(9.9%)

2 歳出

(1) 目的別

(単位：千円)

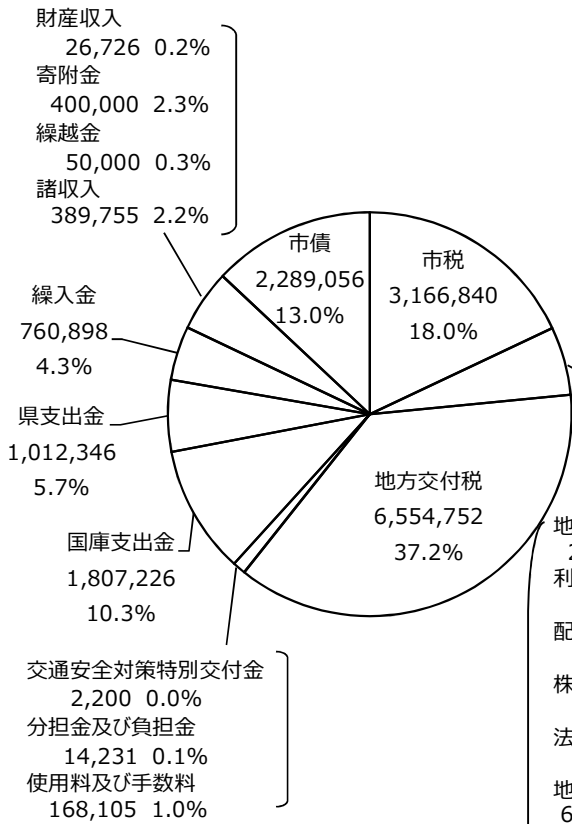
	令和5年度当初	令和4年度当初	増減率
議会費	156,346	165,587	(△ 5.6%)
総務費	1,419,711	1,759,687	(△ 19.3%)
民生費	6,719,094	5,527,243	(21.6%)
衛生費	1,664,496	1,647,815	(1.0%)
労働費	30,257	28,939	(4.6%)
農林水産業費	679,979	764,468	(△11.1%)
商工費	1,022,041	1,057,417	(△3.3%)
土木費	1,540,340	1,425,156	(8.1%)
消防費	885,688	896,097	(△1.2%)
教育費	1,940,246	1,123,734	(72.7%)
災害復旧費	9,624	8,224	(17.0%)
公債費	1,521,177	1,592,632	(△4.5%)
諸支出金	1	1	(0.0%)
予備費	15,000	15,000	(0.0%)
歳出合計	17,604,000	16,012,000	(9.9%)

(2) 性質別		(単位：千円)		
	令和5年度当初	令和4年度当初	増減率	
消費的経費	10,887,241	10,994,847	(△1.0%)	
1 人件費	2,321,616	2,270,625	(2.2%)	
2 物件費	2,837,110	2,811,506	(0.9%)	
3 維持補修費	256,374	268,692	(△4.6%)	
4 扶助費	2,406,200	2,525,255	(△4.7%)	
5 補助費等	3,065,941	3,118,769	(△1.7%)	
投資的経費	3,056,677	1,288,502	(137.2%)	
1 普通建設事業費	3,047,053	1,280,278	(138.0%)	
① 補助事業費	990,643	373,285	(165.4%)	
② 単独事業費	2,006,736	866,198	(131.7%)	
③ 県営事業負担金	49,674	40,795	(21.8%)	
2 災害復旧事業費	9,624	8,224	(17.0%)	
その他	3,660,082	3,728,651	(△1.8%)	
1 公債費	1,521,177	1,592,632	(△4.5%)	
2 積立金	25,867	25,867	(0.0%)	
3 出資金及び貸付金	292,000	292,000	(0.0%)	
4 繰出金	1,806,038	1,803,152	(0.2%)	
5 予備費	15,000	15,000	(0.0%)	
歳出合計	17,604,000	16,012,000	(9.9%)	

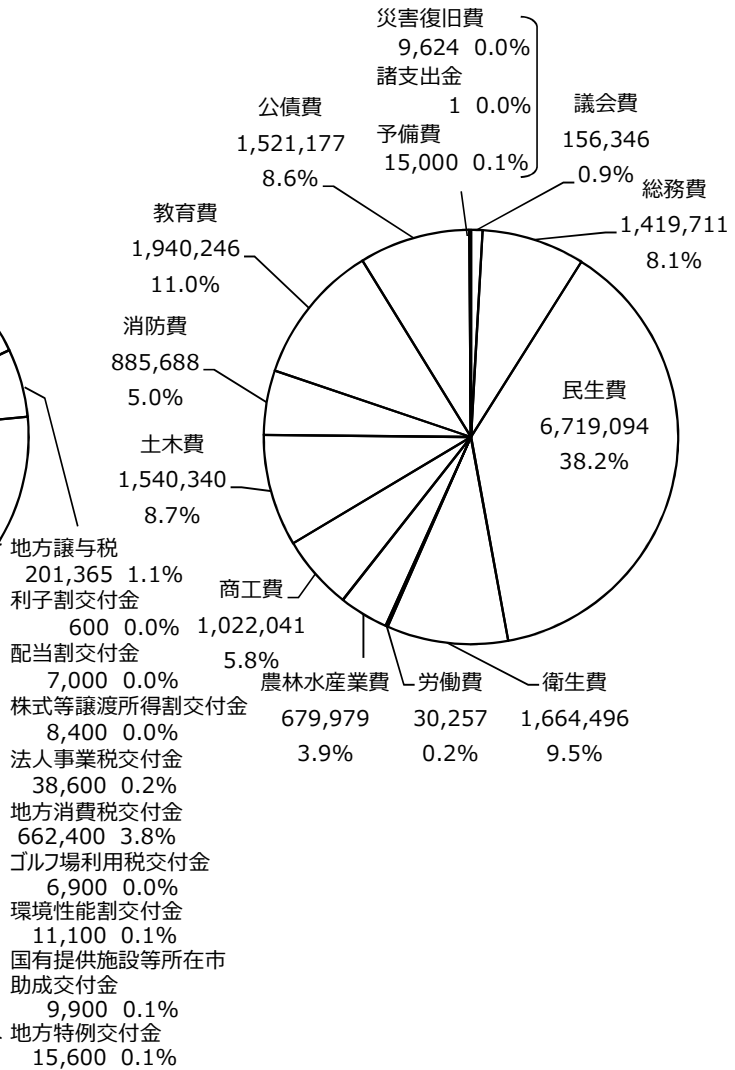
令和5年度 一般会計歳入歳出の状況

(単位：千円)

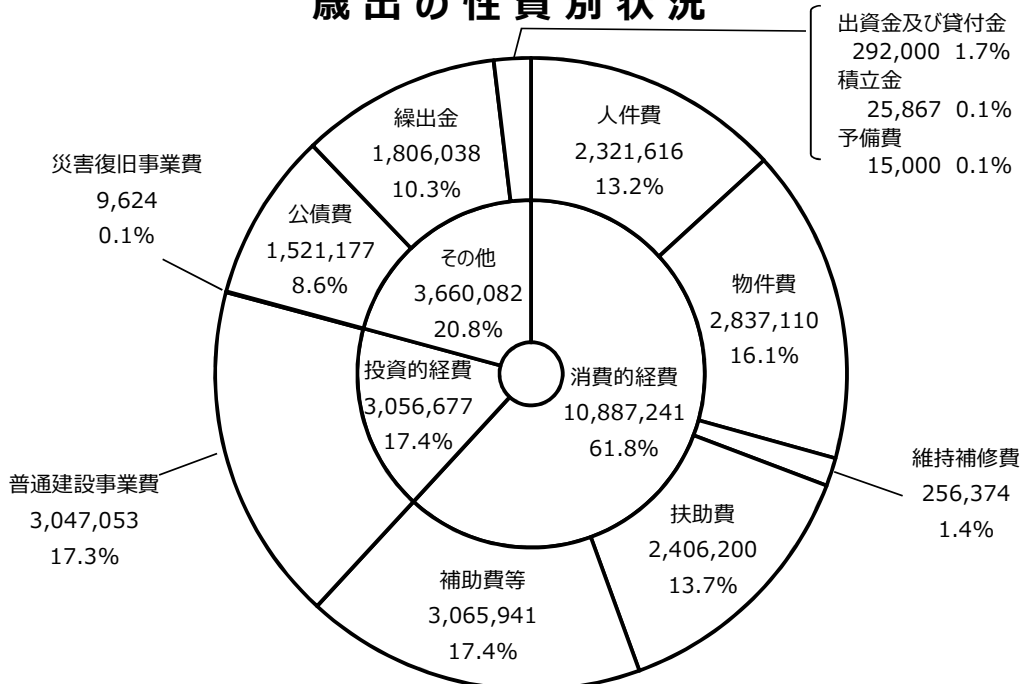
歳入 17,604,000



歳出 17,604,000



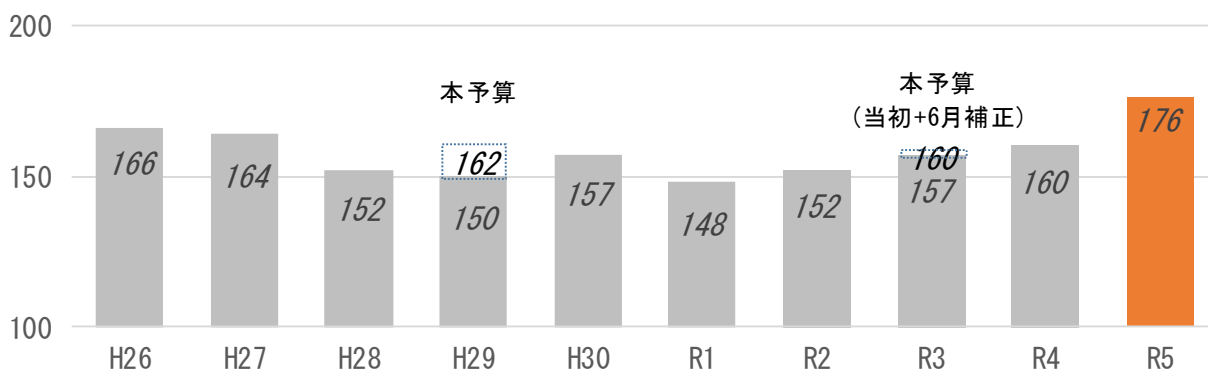
歳出の性質別状況



○ 一般会計当初予算の特徴等

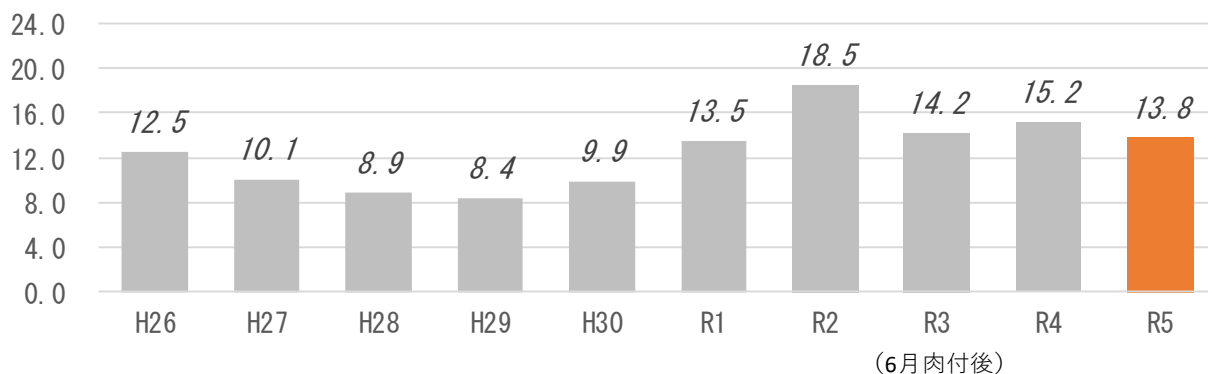
一般会計当初予算の推移

単位：億円



財政調整基金残高の推移

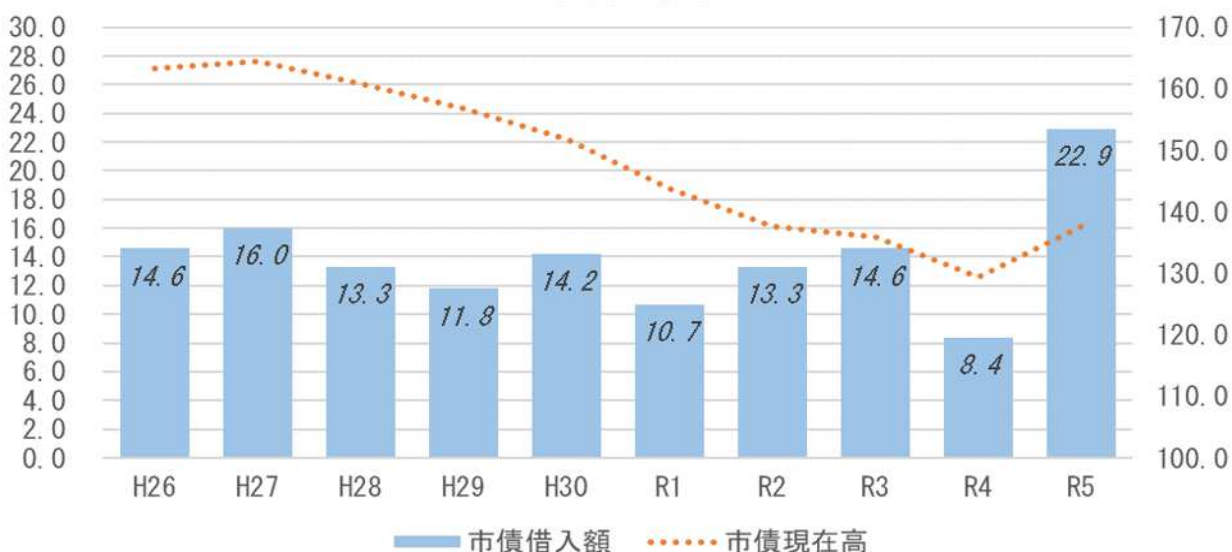
単位：億円



- 当初予算編成時の財源不足 6.2 億円については、財政調整基金からの繰入れにより対応することとし、予算編成後の基金残高を約 13.8 億円と見込む。

単位：億円

市債の推移



- 市債借入額は、児童福祉施設や船越小学校、斎場などの大規模な普通建設事業により増加した。

Ⅲ 令和5年度当初予算のトピックス(新規・拡充事業を中心に)

1 子育て環境日本一を目指した総合支援 53,589千円

事業番号	事業名	事業費(千円)
9-03	①0歳～2歳児の保育料無償化 ▼第1子から完全無償化(3歳児以降は無償化済み)	20,457
9-03	②在宅子育て支援金の交付 ▼在宅で0歳～2歳を保育する世帯に月額1万円	8,473
9-03	③出産・子育て応援交付金 ▼妊娠5万円、出産5万円 ▼県独自：出産祝金2万円	16,270
6-08	④学校給食負担軽減事業 ▼小中学校給食の食材費高騰分に対する支援	8,389

2 地域コミュニティセンターの整備(市民との協働の地域づくり) 56,914千円

事業番号	事業名	事業費(千円)
8-01	①集落支援員の配置(7地区)	10,633
8-01	②集会所(町内会館等)改修補助 ▼補助率1/2 上限50万円、バリアフリー等の場合100万円(10カ所)	5,000
8-01	③テレビ回覧板事業 ▼データ放送サービスを活用した市の情報発信	770
8-01	④公民館空調設備(エアコン)設置(船越、男鹿中、若美)	4,426
6-16	⑤男鹿中公民館体育館の改修	25,000
6-17	⑥北浦公民館屋根の改修	11,085

3 男鹿の将来を支える基幹産業の振興 129,761千円

(1) 農業・水産業

事業番号	事業名	事業費(千円)
1-01	①収入保険加入促進事業 ▼漸減方式 R5：新規・継続1/2、R6：新規1/2・継続1/3	7,851
1-02	②男鹿産農産物産地づくり支援事業 ▼メロン産地の維持・拡大、タマネギ新規栽培農家への支援、小ギク生産拡大	8,845
1-02	③北緯40°男鹿梨産地支援事業 ▼改植、堆肥施用、ふるさと納税用箱等支援、地域おこし協力隊2名	12,802
1-13	④畜養殖技術の確立と推進 ▼イワガキ、マガキ、陸上アワビ、クルマエビ、ギバサ、サーモン	4,212

(2) 観光

事業番号	事業名	事業費(千円)
1-20	①男鹿の観光再起動！誘客促進事業 ▼入道崎のスポット整備、インバウンド誘客、大型観光案内板更新、観光DX	41,440
1-24	②プレミアムパスポート ▼市内有料観光6施設の共通入館券2万枚	32,000
1-25	③寒風山山焼きの拡大 ▼R6:15ha → 大噴火口全域 37ha	7,000

(3) 船川港の活用促進

事業番号	事業名	事業費(千円)
1-32	①船川港港湾ビジョン実現推進事業 ▼施設使用料支援、関連資格取得経費の支援	6,472
1-33	②クルーズ船寄港誘致推進事業 ▼飛鳥Ⅱ等の寄港、歓迎セレモニー、イベントの実施、誘致活動	6,139
1-34	③船川港湾エリアイメージアップ事業 ▼カーボンニュートラルポートのPR、にぎわいづくり	3,000

4 暮らしの安全・安心と危機管理**202,583千円**

事業番号	事業名	事業費(千円)
2-05	①暮らしを支える地域交通整備 ▼スクールバス混乗、バス停更新、Suica導入、公共交通計画策定	194,327
3-12	②WEB版ハザードマップの構築	4,420
3-13	③空き家等対策推進事業 ▼解体補助の増、対象空き家の拡充、解体主体の追加	3,836

5 大規模公共建設事業**2,161,566千円**

事業番号	事業名	事業費(千円)
9-07	①船越こども園の整備	1,268,500
6-14	②船越小学校の大規模改修	681,259
3-08	③斎場の大規模改修	211,807

6 デジタル化(DX)の推進**43,080千円**

事業番号	事業名	事業費(千円)
1-20	①男鹿の観光再起動！誘客促進事業(再掲) ▼デジタル観光パスポート導入	3,667
2-06	②デジタル行政推進事業	2,750
2-07	③納税環境の整備	7,162
3-12	④WEB版ハザードマップの構築(再掲)	4,420
6-01 6-02	⑤ICTを活用した授業の支援 ▼ICT支援員の配置、AIドリル・デジタル教科書の導入	25,081

7 脱炭素(GX)への取組**66,536千円**

事業番号	事業名	事業費(千円)
1-08	①森林環境譲与税活用事業	48,297
1-09	②路網(林業専用道)整備推進事業	3,000
3-09	③ゼロカーボンシティの実現に向けた取組の推進	9,612
6-12	④小中学校照明LED化事業	2,560
GX	⑤電気自動車の購入(EV軽自動車1台購入)	3,067

IV 令和5年度主要施策・事業の概要

男鹿市総合計画に基づく基本目標（主要施策・事業） 119事業 50億60,007千円

1	産業の振興	34	事業	603,713	千円
2.	交通通信体系の整備、情報化及び地域間交流の促進	8	事業	611,376	千円
3.	生活環境の整備	13	事業	484,340	千円
4.	地域共生と福祉の増進	11	事業	237,854	千円
5.	医療の確保	10	事業	485,005	千円
6.	教育の振興	22	事業	900,918	千円
7.	地域文化の振興	7	事業	57,410	千円
8.	市民との協働の地域づくり	3	事業	41,674	千円
9.	人口減少対策	11	事業	1,637,717	千円

重点的取組事項

69事業 36億93,110千円

重1	観光、農業・漁業など地場産業の振興	15	事業	228,457	千円
重2	重要港湾船川港の活性化	3	事業	15,611	千円
重3	学校教育の充実・生活環境の整備	14	事業	977,372	千円
重4	移住・定住の促進と少子化対策の推進	8	事業	1,543,774	千円
重5	市民との健康づくり	8	事業	125,068	千円
DX	デジタル化（DX）の推進	7	事業	53,029	千円
GX	脱炭素（GX）の推進	5	事業	66,536	千円
公共	公共施設等総合管理計画	9	事業	683,263	千円

新

新規事業

28 事業

286,006 千円

拡

拡充事業

17 事業

383,288 千円

継続事業

74 事業

4,390,713 千円

1 産業の振興

本市の魅力を存分に発揮できる観光の振興や、産業として魅力と誇りを感じることでできる農林水産業の振興を図るとともに、資源を活かした地場産業の活性化や起業の支援など、産業の振興を目指します。



- 1-01 拡 **重1** 農業担い手育成事業（農林水産課）
- 1-02 拡 **重1** 男鹿産農産物生産拡大等事業（農林水産課）
- 1-03 生産基盤整備支援事業（農林水産課）
- 1-04 県営事業負担金（農林水産課）
- 1-05 新 土地改良事業（樽沢地区旧用水路調査事業）（農林水産課）
- 1-06 日本型直接支払交付金事業（農林水産課）
- 1-07 森林環境保全整備事業（農林水産課）
- 1-08 拡 **GX** 森林環境譲与税活用事業（農林水産課）
- 1-09 新 **GX** 路網（林業専用道）整備推進事業（農林水産課）
- 1-10 新 林道点検診断・保全整備事業（農林水産課）
- 1-11 男鹿市農林漁業担い手奨励金事業（農林水産課）
- 1-12 拡 水産物販路拡大事業（農林水産課）
- 1-13 拡 **重1** 男鹿の海育てる漁業定着支援事業（農林水産課）
- 1-14 がんばる男鹿の漁業応援！経営確立支援事業（農林水産課）
- 1-15 若美漁港多目的広場休憩所改修事業（農林水産課）
- 1-16 水産物供給基盤機能保全事業（農林水産課）
- 1-17 漁港整備管理事業（農林水産課）
- 1-18 沿岸季節八夕八夕漁持続化支援事業（農林水産課）
- 1-19 種苗放流事業（農林水産課）
- 1-20 新 **重1** 男鹿の観光再起動！誘客促進事業（観光課）
- 1-21 **重1** 男鹿版DMO推進事業（観光課）
- 1-22 拡 **重1** スポーツツーリズム推進事業（観光課）
- 1-23 拡 **重1** 二次交通整備推進事業（観光課）
- 1-24 新 **重1** 観光施設利用促進事業（観光課）
- 1-25 拡 **重1** 寒風山山焼き事業（観光課）
- 1-26 **重1** 先端技術を活用した男鹿の観光魅力アップ事業（文化スポーツ課）
- 1-27 **重1** 企業誘致対策事業（男鹿まるごと売込課）
- 1-28 空き店舗等利活用促進事業（男鹿まるごと売込課）
- 1-29 **重1** 販路拡大支援事業（男鹿まるごと売込課）
- 1-30 **重1** 男鹿駅周辺エリアにぎわい事業（男鹿まるごと売込課）
- 1-31 **重1** アフターコロナに対応した地場産品販売事業（男鹿まるごと売込課）
- 1-32 **重2** 船川港港湾ビジョン実現推進事業（男鹿まるごと売込課）
- 1-33 **重2** クルーズ船寄港誘致推進事業（男鹿まるごと売込課）
- 1-34 新 **重2** 船川港湾エリアイメージアップ事業（企画政策課）

拡 農業担い手育成事業 (農林水産課)

重1

15,937千円

前年度予算額/ 12,136千円

農業従事者の高齢化が急速に進展する中、持続可能な力強い農業を実現するため、次世代を担う意欲のある担い手の育成・確保に向けた取組を支援する。

事業内容

①担い手育成研修支援事業 1,536千円

新規就農や新たな部門開始に必要な技術取得に要する経費等を助成する。

- ▼補助額 フロンティア育成研修 月額1人当たり 112,500円(県52,500円、市60,000円)
- 実践的農業経営研修 年額1団体当たり 186,000円(市)

②農業次世代人材投資事業 4,500千円

若者の就農意欲の喚起と就農直後の定着を図るため、経営が不安定な就農直後の所得を確保するため給付金を交付する。

- ▼補助対象 就農時の年齢が50歳未満
- ▼補助額 1人当たり年間1,500千円(国)
- ▼期間 5年以内

③ミドル就農者経営確立支援事業 1,500千円

中年層の就農意欲の喚起と就農直後の定着を図るため、経営が不安定な就農直後の所得を確保するため給付金を交付する。

- ▼補助対象 就農時の年齢が50歳以上60歳未満
- ▼補助額 1人当たり年間1,500千円(県1,200千円、市300千円)
- ▼期間 3年以内

新 ④男鹿市収入保険加入促進事業 7,851千円

自然災害や農産物価格の下落など農業者の経営努力では避けられない様々な減収リスクに備え、農業経営の収入全体をカバーする「収入保険」の加入を促すため、保険料に対して助成する。

- ・補助対象 収入保険に加入する農家
- ・補助率 新規・継続1/2(2年目以降継続は1/3、1/4に漸減)

拡 ⑤農業経営高度化支援事業 550千円

i) 農業の法人化を推進するため、法人設立時の費用負担を軽減し、経理事務等が適切に行えるよう経営のステップアップに向けた取組を支援する。

- ▼補助対象 集落営農や複数の経営体の法人化、法人同士の統合等による新たな法人の立上げなど、農業経営を法人化する組織。
- ▼補助額 1取組当たり250千円

ii) 農業経営の法人化を促す男鹿市農業法人協議会の活動を支援する。

拡 男鹿産農産物生産拡大等事業 (農林水産課)

重1

38,553千円

前年度予算額/ 31,878千円

男鹿産農産物の生産拡大を図るため、複合経営への取組、既存産地の維持・拡大や新たな園芸作物の産地づくりなどへの取組を支援する。

事業内容

①秋田中央地域地場産品活用促進協議会支援事業 2,165千円

地場産農産物の流通・販売を促進・強化するため、秋田市、男鹿市、潟上市、秋田なまはげ農業協同組合が連携し、域内農家及び加工業者等の参加により、農業ブランドの確立、6次産業化に向けた取組等を推進する。

②夢ある農業ステップアップ支援事業 7,141千円

生産者が所得向上を目的として行う園芸品目等の生産拡大に必要な機械・施設の導入や収益性の高い畜産経営体の育成に必要な繁殖雌牛の導入に対し支援する。

i) 夢ある園芸産地創造事業 2,421千円

▼補助内容 キク露地栽培用資材、マニユアスプレッター

▼補助率 県4/12、市2/12

ii) 夢ある畜産経営ステップアップ支援事業 4,720千円

▼補助内容 繁殖用雌牛導入

▼補助率 定額295千円/頭 (県197千円、市98千円)

③市内直売所等農産物生産者支援事業 1,600千円

オガーレやなまはげ直売所など市内の直売所への農産物販売の取組に必要な農業施設の導入に対し支援する。

▼補助対象 小規模農家や女性・高齢者農家

▼補助率 4/5

▼限度額 800千円

④男鹿産農産物産地づくり支援事業 8,845千円

男鹿産ブランド農作物の生産維持・拡大をはじめ、タマネギの生産拡大など園芸作物の産地づくりへの取組に必要な機械・施設及び生産資材等を支援する。

i) 男鹿産ブランド支援 4,800千円

ア) メロンの生産維持・拡大

▼補助対象 メロン生産者

▼補助内容 資材購入費等への支援

▼補助率 メロン施設栽培 維持 6千円/10a 拡大 82千円/10a

メロン露地栽培 維持 22千円/10a 拡大115千円/10a

イ) 小ギクの生産拡大

▼補助対象 JA秋田なまはげ

▼補助内容 収穫機導入への支援

▼補助率 導入機器等の1/3

ii) 新たな産地づくり支援 1,431千円

ア) 葉たばこ廃作・転換支援

▼補助対象 葉たばこ廃作農家

▼補助内容 野菜等の種苗費への支援

▼補助率 購入種苗費の1/2相当

新

イ) タマネギ栽培支援

▼補助対象 新たに生産する農家

▼補助内容 種苗費等への支援

▼補助率 42千円/10a (購入種苗費等の1/2相当)

1 産業の振興

1-02

- iii) 新規参入者支援 2,614千円
 - ▼補助対象 新たにチャレンジする個人・法人等
 - ▼補助内容 新規参入の際に必要な資材購入費等への支援
 - ▼補助率 導入資材等の1/3以内

新 ⑤北緯40°男鹿梨産地支援事業 12,802千円

男鹿梨の将来にわたる産地の維持・拡大に資する総合的な取組に対し支援する。

- i) 優良品種、作業省力化等への支援 3,260千円
 - ▼補助内容 苗木（改植）、輸入花粉等導入への支援
 - ▼補助率 定額：苗木1,400円～1,700円/本、花粉増量剤700円/袋、粗花粉3,200円/袋
- ii) 堆肥利用による化学肥料低減への取組支援 240千円
 - ▼補助内容 堆肥購入費への支援
 - ▼補助率 定額：堆肥1,500円/t（購入堆肥費の1/2相当）
- iii) 農業経営収入保険への加入促進支援（再掲）
 - ▼補助内容 掛捨て保険料への支援
 - ▼補助率 1/2
- iv) ふるさと納税拡大支援 200千円
 - ▼補助内容 返礼品に要する資材費への支援
 - ▼補助率 定額：出荷資材費200円/箱（購入資材費の4/5相当）
- v) 産地活性化活動支援（地域おこし協力隊誘致事業） 9,102千円
 - ▼実施内容 地域おこし協力隊員2名募集
 - ▼支援内容 人件費、活動費

⑥肉用牛肥育経営安定緊急対策事業 6,000千円

肉用牛肥育経営体に対し、再生産に必要な素牛導入に係る費用の一部を助成する。

- ▼補助対象 肥育素牛の導入
- ▼補助率 定額：黒毛和種20千円/頭、交雑種10千円/頭

1-03

生産基盤整備支援事業

（農林水産課）

19,286千円

前年度予算額/ 19,270千円

農作物の生産性向上による効率的・安定的な農業経営の確立と将来の農業生産を担う経営体を育成するため、ほ場整備などの基盤整備強化に取り組んでいる農業者等を支援する。

事業内容

①担い手育成基盤整備事業費負担金 7,893千円

土地改良事業における受益者負担分に対し助成する。

- ▼実施地区 若美北部地区
- ▼期間 H16～R5
- ▼補助率 受益者負担率7.5%のうち2.5%を補助

②県営ほ場整備事業費補助金 11,393千円

土地改良事業における受益者負担分に対し助成する。

- ▼実施地区 浦田地区、若美中央地区、福米沢本内地区
- ▼期間 H18～R13、H18～R11、H25～R14
- ▼補助率 受益者負担率7.5%のうち2.5%を補助

1 産業の振興

1-04

県営事業負担金 (農林水産課)

25,674千円

前年度予算額/ **18,795**千円

農業生産性の向上と経営規模の拡大による効率かつ安定的な農業を確立するため、ほ場の区画整理や暗渠排水など生産基盤を整備する。

また、農業生産の維持・安定及び地域住民の暮らしの安全の確保、農地の災害を未然に防止するため、老朽ため池や用排水施設等を整備する。

事業内容

①経営体育成基盤整備事業費負担金 23,400千円

区画整理、暗渠排水及び用排水施設等の生産基盤の整備事業に対する市負担

▼実施地区 五里合地区、野村地区

▼期 間 H27～R5、R2～R7

▼負担額 11,900千円、11,500千円

▼負担率 国55%、県27.5%、市10%、受益者7.5%

②ため池等整備事業費負担金 1,925千円

ため池、用排水施設等の整備事業に対する市負担

▼実施地区 八西第一地区

▼期 間 R4～R7、R4～R9

▼補助率 国55%、県40%、市2.5%、受益者2.5%

③基幹水利施設ストックマネジメント事業費負担金 349千円

防潮水門及び南部排水機場の施設更新に対する市負担

▼実施地区 八郎潟1地区、八郎潟2地区

▼期 間 R4～R7、R4～R9

▼負担額 346千円(0.494%)、3千円(0.002%)



五里合地区経営体育成基盤整備事業

1 産業の振興

1-05

新 土地改良事業（樽沢地区旧用水路調査事業）（農林水産課）

500千円

管理者が明確でない樽沢地区の旧用水路について、今後の方針を検討するため、用途や必要性など現況機能の調査を行う。

事業内容

防災上の観点から、水系や流入量等の調査を実施する。

▼樽沢地区旧用水路調査業務

1-06

日本型直接支払交付金事業（農林水産課）

129,681千円

前年度予算額/129,150千円

農業・農村の多面的機能の維持・発揮を図るため、地域の共同活動、中山間地域等における農業生産活動を支援する。

事業内容

①多面的機能支払交付金 124,219千円

▼補助率 国1/2 県1/4 市1/4

【農地維持支払】（32組織）

田：3,000円/10a(A=2,567ha)

畑：2,000円/10a(A= 169ha)

【資源向上支払（共同活動）】（25組織）

田：1,800円・2,400円/10a(A=1,877ha)

畑：1,080円・1,440円/10a(A= 162ha)

【資源向上支払（長寿命化）】（3組織）

田：4,400円/10a(A=82ha)

②中山間地域等直接支払交付金 5,462千円

▼補助率 国1/2 県1/4 市1/4

▼急傾斜 21,000円/10a(A=13ha)

▼緩傾斜 8,000円/10a(A=35ha)

1-07

森林環境保全整備事業（農林水産課）

19,097千円

前年度予算額/10,736千円

国土の保全、水源涵養機能等、森林の多様な公益機能の維持と資源の保全を図るため、市有林の計画的な整備を行う。

事業内容

①国・県補助事業 15,099千円

市有林の計画的な間伐及び除伐を実施することにより、良質材の生産を図る。

▼除伐 脇本、女川地内4,438千円

▼間伐 北浦平岱山地内8,749千円

▼作業道 北浦平岱山地内1,912千円

▼補助率 国51% 県17%

②市単独事業 3,998千円

市有林の間伐材を搬出することにより、間伐材の有効活用を促進し、木材の効率的な加工と安定供給を推進する。（710 m³）

1-08

拡 森林環境譲与税活用事業（農林水産課）

48,297千円

前年度予算額/23,973千円

森林環境譲与税を財源に、森林の整備をはじめ所有者の意向調査や境界画定、さらに森林整備を担う人材育成等の取組を推進する。

事業内容

①森林経営管理意向調査・経営管理権集積計画作成業務（20ha） 2,800千円

②森林情報デジタル化推進事業費負担金

6,497千円

・航空レーザー測量、林地台帳

新 ③森林資源解析業務 29,000千円

樹種、材積等の資源解析 10,154ha

④間伐材有効活用事業費補助金 10,000千円

私有林間伐材の合板工場や製材工場への運搬経費を助成する。（70ha 5,000m³）

▼補助率 1/2

1 産業の振興

1-09

新 路網（林業専用道）整備推進事業（農林水産課）

GX

3,000千円

労働生産性の向上と木材生産の安定供給により原木供給体制の強化を図るため、林業専用道の整備を推進する。

事業内容

高能率生産団地路網整備事業費負担金

▼林業専用道（仁井山線）L=3,500m

▼補助率 国1/2 県1/3 市1/6

1-10

新 林道点検診断・保全整備事業（農林水産課）

990千円

施設の長寿命化、更新コストの平準化・縮減を図るため、市管理林道施設の計画的な機能保全を推進する。

事業内容

市管理林道の橋りょう（橋長4m以上）の点検診断

▼実施箇所 増川林道（1号橋）、舘越林道（1号橋）、女川林道（五輪田橋）3橋

▼補助率 国50% 県5%

1-11

男鹿市農林漁業担い手奨励金事業（農林水産課）

2,600千円

前年度予算額/**2,600**千円

農林漁業の振興及び活性化を図るため、新規担い手に対して奨励金を交付する。

事業内容

農林漁業者の高齢化により担い手不足が加速し、担い手の確保が喫緊の課題となっていることから、就業を促進するため奨励金を交付する。

▼対象年齢 60歳未満

▼支給額 個人100万円
法人等への就業者20万円

1-12

拡 水産物販路拡大事業（農林水産課）

611千円

前年度予算額/**400**千円

男鹿産魚介類の周知と販路拡大を図るため、認知度向上の取組により男鹿産ブランドの定着を推進する。

事業内容

①**水産物販路拡大事業費補助金 400千円**
水揚げされた魚介類への産地表示タグ取り付けやパックシール貼付等の認知度向上に向けた取組を支援する。
▼補助率 1/2以内

②**男鹿産天然マダイ食味調査分析業務 211千円**
天然物の特性を確認し養殖物との差別化を図るため、男鹿産天然マダイのブランド化に向けた食味分析調査を行う。

拡 男鹿の海育てる漁業定着支援事業
(農林水産課)

重1

4,212千円

前年度予算額/2,949千円

近年の海況の変化による漁獲量の減少や魚価の低迷を踏まえ、漁業経営の持続化・安定化を図るため、収益性の高い魚種の畜養殖技術の確立に向けた取組を支援する。

事業内容

養殖実証試験事業

養殖の技術確立のため、県、漁業者、事業者と一体となって実証試験を行う。

▼補助率 種苗購入費、施設整備費、施設管理費等の全額又は1/2を助成

▼**イワガキ** 2,862千円

事業主体：戸賀湾養殖研究会

事業箇所：戸賀湾

事業期間：令和元年度～令和5年度 5年間



新 ▼**マガキ**

事業主体：戸賀湾養殖研究会

事業箇所：戸賀湾

事業期間：令和5年度

▼**アワビ** 150千円

事業主体：渉水産

事業箇所：県水産振興センター（鶴ノ崎）

事業期間：令和4年度～令和5年度 2年間



▼**クルマエビ** 300千円

事業主体：五里合クルマエビ生産研究会

事業箇所：五里合漁港

事業期間：令和5年度～令和7年度 3年間

新 ▼**ギバサ** 400千円

事業主体：三高水産、おがナビ、釣りショップ海風

事業箇所：船川港湾

事業期間：令和5年度～令和7年度 3年間

新 ▼**サーモン** 500千円

事業主体：秋田県漁業協同組合

事業箇所：椿漁港

事業期間：令和5年度～令和7年度 3年間



1 産業の振興

1-14

がんばる男鹿の漁業応援！経営 確立支援事業（農林水産課）

3,000千円

前年度予算額/**6,000**千円

漁業就業初期段階の所得安定を図り経営継続の後押しを行うことで、後継者や新規担い手の定着を図るため、中年層までの独立自営漁業漁業者に対し、市独自の給付金を交付する。

事業内容

▼補助対象

H30年4月以降に経営を開始し、漁業スクールを受講済または同等以上の能力を有する60歳未満の独立自営漁業者（世帯所得600万円以下）等

▼補助額 年額1,500千円

▼期間 5年間

1-15

若美漁港多目的広場休憩所改修 事業（農林水産課）

4,965千円

前年度予算額/**2,983**千円

水産物の6次産業化による漁業者の所得向上を目的として活用している同施設を、今後も継続して活用を図るため、老朽箇所を改修し、民間譲渡を推進する。

事業内容

破損した屋根及び外壁の改修を実施

▼全体計画 R4年度 屋根改修
R5年度 外壁改修

1-16

水産物供給基盤機能保全事業 （農林水産課）

34,800千円

前年度予算額/**52,500**千円

施設の長寿命化、更新コストの平準化・縮減を図るため、市管理漁港施設の計画的な機能保全を推進する。

事業内容

男鹿市地区水産物供給基盤機能保全事業計画に基づく計画的な補修を実施する。

▼実施漁港 若美漁港

▼実施内容 機能保全工事：浚渫

1-17

漁港整備管理事業 （農林水産課）

42,901千円

前年度予算額/**41,402**千円

漁船の安全航行及び災害の未然防止を図るため、県営漁港及び市管理漁港の施設機能の維持・向上の取組を行う。

事業内容

①県営漁港事業費負担金 21,000千円

▼実施内容

県営漁港施設の機能の維持・向上を図る事業に対し負担する。（市負担10%）

▼対象漁港

椿漁港、北浦漁港

②市管理漁港費 21,901千円

▼実施内容

漁港泊地・航路の浚渫、施設の維持補修等を実施する。

▼対象漁港

市管理7漁港（若美、五里合、湯之尻、加茂、門前、脇本、船越）

1 産業の振興

1-18

沿岸季節ハタハタ漁持続化支援事業（農林水産課）

6,000千円

前年度予算額/5,800千円

漁業経営の継続が危ぶまれているなか、本市の食文化を支える重要な魚種であるハタハタを後世に継承するため、漁業活動に対し支援を行う。

事業内容

- ▼補助対象
漁の継続を予定する沿岸季節ハタハタ漁の漁業者（60経営体）
- ▼補助内容
船舶用燃油費、番屋等の暖房費及び漁業設備の維持管理費
- ▼補助額
1経営体当たり100千円

1-19

種苗放流事業（農林水産課）

10,000千円

前年度予算額/10,000千円

つくり育てる漁業による資源の維持・確保を推進し、漁業者の所得向上と経営安定を図るため、稚魚等放流に係る取組を支援する。

事業内容

- ▼補助内容
アワビ、クルマエビ、キジハタ等の種苗放流、サケ稚魚放流、ハタハタふ化放流等
- ▼補助率等
 - ・種苗放流 2/3
 - ・サケ稚魚放流 1/10
 - ・ハタハタふ化放流 定額

※令和4年度より新たに市単独事業（市全額助成）によりアワビ、クルマエビの種苗放流を実施



サケの稚魚放流（北陽小学校）

新 男鹿の観光再起動！誘客促進事業 (観光課)

重1

41,440千円

男鹿の観光が他に先駆けてコロナ禍から再起動できるよう、入道崎を中心として男鹿の景観と周遊観光をアピールするほか、インバウンド誘客の促進と観光情報発信のDX化等を通じて、県外客と国外客に対するアピールを強化し、入込を確保する。

事業内容

新 ①入道崎地域の景観スポット整備 22,030千円

▼実施内容

入道崎灯台前のロータリー（約900㎡）に「入道崎」の地名を明示するとともに、灯台を背景として撮影できるポイントを整備し、来訪者によるSNS情報発信の拡大とイベントスペースとしての活用を通じた景観の魅力PRにつなげる。

新 ②市内観光地の大型観光案内看板の更新と多言語化 1,050千円

▼実施内容

入道崎、八望台、戸賀湾に設置している観光看板を更新（多言語化を含む）

③SNS上でのフォトコンテスト開催 2,700千円

▼実施内容

インスタグラム上の大手企画会社と連携し、観光課のアカウントを活用したフォトコンテストを継続実施

④インバウンド誘客セールス 5,370千円

▼実施内容

台湾及びタイ向けに県と連携したトップセールス活動を継続

新 ⑤インバウンド受入体制の整備 700千円

▼実施主体

一般社団法人男鹿市観光協会（補助率1/2）

▼実施内容

市内観光事業者及び宿泊事業者向けに外国人接客研修を実施

⑥誘客イベントの推進 5,923千円

▼実施内容

JRや海上保安庁などの団体と連携して誘客イベントを行うほか、首都圏など県外でのキャンペーンを実施

新 ⑦携帯端末による観光情報の発信（「デジタル観光パスポート」の導入） 3,667千円

▼実施主体

男鹿市、秋田市、潟上市

「デジタル田園都市国家構想推進交付金」に共同申請中（対象事業費の1/2交付）

▼実施内容

- ・地域内の観光客に対して近接する地域の観光情報を提供し、周遊や消費拡大につなげる「デジタル観光パスポート」アプリを秋田市、潟上市と連携して導入
- ・インバウンド客に対する提供情報の多言語化や、利用者データの分析など、観光分野のDX化を進める。



1 産業の振興

1-21

男鹿版DMO推進事業

(観光課)

重1

25,507千円

前年度予算額/ **26,372**千円

観光資源の磨き上げや誘客促進、受入体制の強化などにより、市内観光関連事業者と連携して稼げる地域づくりのために活動する男鹿版DMOの運営を支援する。

事業内容

- ①男鹿版DMOによる観光地域づくり事業の推進 25,000千円
 - ▼実施主体
一般社団法人男鹿市観光協会（登録DMO）
 - ▼実施メニュー
 - i スポーツツーリズムの推進
アウトドア体験などアクティビティを中心とした地域コンテンツの魅力向上
 - ii ナマハゲ文化ツーリズム
ナマハゲ文化を軸としたツアー造成などによる誘客の促進
 - iii インバウンド誘致事業
インバウンド誘客の確保に向けた情報発信と受入体制の整備
- ②DMOの効率的な運用に向けた検討 507千円
設置から5年が経過したDMOの今後のあり方について、市と観光協会、関係事業者間で協議する。

1-22

拡

スポーツツーリズム推進事業

(観光課)

重1

9,240千円

前年度予算額/ **8,410**千円

近年の体験型観光の人気やアクティビティブームによって増加しつつあるサイクリングやハイキングなどを目的とした観光需要を取り込むため、コンテンツの運営と磨き上げを行う。

事業内容

- 拡 ①サイクリングイベント「男鹿半島なまはげライド」の開催 875千円
 - ▼実施主体
男鹿半島なまはげライド実行委員会
 - ▼実施内容
全国から参加したサイクリストが地元の食や景観を楽しみながら半島内全域を周回新たにジャパンサイクルリーグ（片山右京氏によるプロロードレース団体）と連携
- ②レンタサイクル事業の運営 7,399千円
 - ▼実施内容
レンタサイクル「男鹿自転車」の運営を主たる任務とする地域おこし協力隊（2名）を委嘱
- ③自治体間連携 966千円
 - ▼実施内容
自転車を活用した観光誘客などに取り組む全国自治体組織への参加

1 産業の振興

1-23

拡 二次交通整備推進事業 (観光課)

重1

4,520千円

前年度予算額/ **2,370**千円

男鹿観光を目的に、主に公共交通機関を利用して個人・少人数で男鹿半島を訪れる者や、今後増加が見込まれるインバウンド客の利便性向上と周遊促進を図るため、二次アクセス手段の運行を支援する。

事業内容

拡 ①あいのりタクシー「なまはげシャトル」運行の支援 4,000千円

▼実施主体

男鹿の二次アクセス整備推進協議会

▼実施内容

i 既存路線：JR男鹿駅～なまはげライン経由～入道崎（通年運行）

ii 新規路線：JR男鹿駅～寒風山経由～滝の頭（夏季運行予定）

iii シャトル便の決済手段としてSuica導入を検討

②広域周遊に向けた「観光マイタクシー」の運行支援 520千円

▼実施主体

一般社団法人秋田ハイヤー協会秋田支部

秋田市、潟上市、男鹿市の3市連携支援事業

▼実施内容

3市内の観光モデルコースを巡るタクシーの利用料金の割引を連携して支援

1-24

新 観光施設利用促進事業 (観光課)

重1

32,000千円

市内観光施設への誘客と市内周遊を促進するため、「観光プレミアムパスポート」を発行する。

事業内容

市内6観光施設に対する共通入館券の発行
32,000千円

▼実施主体

一般社団法人男鹿市観光協会

▼事業内容

複数の観光施設を利用可能とすることにより、周遊性を高め市内滞在時間を延長。販売価格を1,000円とし、年間2万枚程度を発行

1-25

拡 寒風山山焼き事業 (観光課)

重1

7,000千円

前年度予算額/ **1,350**千円

寒風山の山焼きを継続することによって、男鹿観光の入り口であり、代表的な景観スポットでもある寒風山の景観・環境を維持するほか、こうした取り組みに参加する体験型のツアーやボランティアを目的に男鹿市を訪問する関係人口の拡大につなげる。

事業内容

①令和5年度実施分 2,000千円

▼寒風山大噴火口内約15ha

②令和6年度実施に向けた環境整備 5,000千円

▼令和6年度は寒風山大噴火口内全域の約37haに拡大した山焼きを計画

▼令和5年度中に実施の妨げとなる噴火口内の樹木や藪を伐採するほか、噴火口内に防火帯、着火用通路を造成するなどの準備を行う。

1 産業の振興

1-26

先端技術を活用した男鹿の観光 魅力アップ事業（文化スポーツ課）

重1

10,400千円

前年度予算額/ **15,069**千円

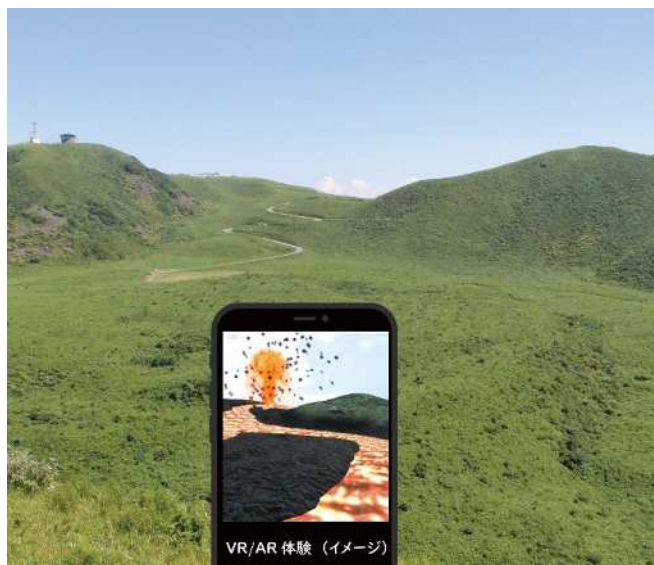
アフターコロナを見据えた観光需要の回復に向けて、先端技術（仮想現実、拡張現実）を活用した観光コンテンツを整備する。

事業内容

VR/ARを活用し市内観光コンテンツの魅力アップを図る。

▼全体計画

- R4年度 寒風山
- R5年度 赤神神社五社堂
- R6年度 史跡脇本城跡



寒風山VR/ARイメージ

1-27

企業誘致対策事業 （男鹿まるごと売込課）

重1

5,423千円

前年度予算額/**36,708**千円

関係機関・団体と連携した誘致活動により企業立地の推進を図るとともに、商工業振興促進条例に基づく支援を行う。

事業内容

- ①秋田県企業誘致推進協議会会費、リッチセミナー参加
- ②商工業振興促進条例に基づく奨励措置による事業者支援
 - ▼雇用奨励金の交付（従業員1人につき年額20万円/3年間）
 - ▼奨励措置の対象となる工場等の新設または増設に伴う固定資産税の課税免除（3年間）
 - ▼施設整備費補助金の交付（投下固定資産の取得価格に100分の30を乗じて算出した金額・上限額3,000万円）

1-28

空き店舗等利活用促進事業 （男鹿まるごと売込課）

9,926千円

前年度予算額/**9,933**千円

事業にチャレンジする機運を後押しし、起業を促進するとともに、市内経済の活性化を図るため、空き店舗や空き家の店舗部分の改修に係る初期費用や賃借料に対し助成する。

事業内容

- ▼補助対象
空き店舗等を活用し新たに出店しようとする者
- ▼補助内容
 - ①改修費補助金（改修費の1/2以内）
 - ②賃借料補助金
- ▼補助額
 - ①1,500千円（限度額）
 - ②月額40千円（限度額）/12ヵ月（最大）

1 産業の振興

1-29

販路拡大支援事業 (男鹿まるごと売込課)

重1

10,544千円

前年度予算額/**10,988**千円

地場産品(男鹿ブランド)を売り込むため、地域企業が販路拡大に向け行う商品開発やマーケティング等の取組に対し助成する。

事業内容

▼補助内容

オガーレへ出品のほか、ふるさと納税返礼品、デリバリーやテイクアウト、ネット販売など非入店型事業の取組に対して経費の一部を助成する。

▼補助率

既存事業を拡充するための経費1/2

▼補助対象新規商品数 20品

1-30

男鹿駅周辺エリアにぎわい事業 (男鹿まるごと売込課)

重1

7,988千円

前年度予算額/**7,452**千円

男鹿駅周辺のエリア一体となった賑わいの創出による交流人口の拡大を図るため、男鹿日本海花火となまはげ柴灯まつりの開催時にイベントを同時開催するとともに、同エリアで開催される民間主体の大型イベントに対して支援する。

事業内容

①男鹿駅周辺エリアにぎわい創出事業

5,488千円

男鹿日本海花火と柴灯まつり開催時に、男鹿駅周辺エリアを飲食主体のサテライト会場とする。

②男鹿なまはげロックフェスティバルアフターコロナ支援補助金

2,500千円

男鹿なまはげロックフェスティバル実行委員会に対し、開催事業費の一部を助成する。

1-31

アフターコロナに対応した地場産品販売事業 (男鹿まるごと売込課)

重1

14,010千円

前年度予算額/**7,836**千円

地場産品の販売促進を図るため、アフターコロナに対応した地場産品の消費拡大に取り組む事業者への支援や、販路拡大支援事業補助金で開発された商品などの展示販売会を開催する。

事業内容

①消費拡大事業費補助金

▼鯛まつり(5月)

▼アツアツ鍋集会(1月)

②男鹿の逸品コレクション事業

産学官連携プロジェクトの実績や販路拡大支援事業補助金を利用した商品などを披露する展示販売会を開催する。

③冷凍加工品自動販売機設置運営

CAS冷凍商品をはじめとした冷凍加工品を対象に、アフターコロナに対応した非対面・非接触での新しい販売スタイルの可能性を調査し、地域事業者へフィードバックすることで、商品ニーズの把握や更なる販売意欲の向上と販売促進を図る。

④県主催事業への参画(9月~11月)

県で実施する特産品販売事業を活用し、関東圏でのPR販売を行う。

1 産業の振興

1-32

船川港港湾ビジョン実現推進事業 (男鹿まるごと売込課)

重2

6,472千円

前年度予算額/ **18,352**千円

秋田県沖で洋上風力発電事業の建設や計画が進展している中、船川港の港湾機能の強化、関連企業の誘致や産業の集積など、港湾を核とした地域産業の活性化を図るため、20年先の船川港が目指すべき将来の姿を見据えて策定した「船川港港湾ビジョン」の実現を図る。

事業内容

①次代を担う港湾関係人材育成事業

洋上風力発電事業者やトレーニングセンター開設事業者等と連携し、小中学生が港湾や新エネルギーに関する理解を深める学習機会を創出するため、施設見学、出前教室等を実施する。

②港湾利用拡大促進事業費補助金

船川港の入港船舶数や取扱貨物量等を増やすことで、同港の利用促進や港湾計画改訂に向けた機運を高めるため、船川港を利用して貨物を取り扱う荷主に対し、施設（物揚場、岸壁、野積場）の使用料等に対する支援を実施する。

▼補助率1/2（継続分）2/3（増加分）

▼限度額1者当たり2,500千円

③風力発電メンテナンス等関連資格取得事業費補助金

洋上風力発電建設等を見据え、地元企業が建設工事やメンテナンス事業等に参画できるよう、特殊高所作業技術や潜水技術等関連資格の取得及び更新する経費の一部を支援する。

▼補助率1/4

▼限度額1人当たり200千円

1-33

クルーズ船寄港誘致推進事業 (男鹿まるごと売込課)

重2

6,139千円

前年度予算額/ **5,333**千円

船社へのトップセールスや寄港時の歓迎セレモニー等を実施することで、寄港するクルーズ船の増加を図り、船川港の利活用を促進する。

事業内容

①クルーズ船寄港誘致推進事業

首都圏に所在する船社等へのセールス活動、商談会への参加等により、船川港への寄港誘致、男鹿への観光ツアーの造成、周遊を促進する。

②クルーズ船寄港歓迎実行員会補助金

▼令和5年度寄港予定

・5月 3日 につぼん丸

・8月 5日 飛鳥Ⅱ

・9月10日 飛鳥Ⅱ

1-34

新 船川港湾エリアイメージ アップ事業（企画政策課）

重2

3,000千円

船川港のPR強化と当該エリアのイメージアップ、男鹿駅周辺の賑わいを創出する。

事業内容

▼実施内容

港湾振興にかかるメッセージ横断幕をはじめ、イベント開催時に「こいのぼり」や大漁旗等を掲揚する支柱を設置する。

2 交通通信体系の整備、 情報化及び地域間交流の促進

本市の道路・交通体系の整備、地域情報通信基盤などの都市基盤整備を計画的に進め、利便性の確保を図るとともに、自然環境の保全に配慮しながら、快適な暮らしと新たな地域間交流の促進のための生活基盤の整備を推進していくことで、人と自然が共存する地域づくりを目指します。



- 2-01 社会資本整備総合交付金事業（建設課）
- 2-02 道路メンテナンス事業（建設課）
- 2-03 道路舗装改良事業（建設課）
- 2-04 **新** **重1** 自転車活用推進事業（建設課）
- 2-05 **拡** **重3** 暮らしを支える地域交通整備事業（企画政策課）
- 2-06 **新** **DX** デジタル行政推進事業（総務課）
- 2-07 **新** **DX** 納税環境整備事業（税務課）
- 2-08 **DX** マイナンバーカード交付事業（生活環境課）

2 交通通信体系の整備、情報化及び地域間交流の促進

2-01

社会資本整備総合交付金事業 (建設課)

215,193千円

前年度予算額/ **229,089**千円

道路等整備の促進を図るため、国の交付金を活用し、道路整備や舗装修繕等を実施する。

事業内容

- | | | |
|-------|----------|-----------|
| ①道路改良 | 女川天台線 | L =150m |
| | 那場掛杉山1号線 | L =160m |
| ②舗装修繕 | 寒風山麓線 | L =900m |
| ③測量設計 | 山田中間口線 | L =600m |
| | 北浦真山線 | L =500m |
| | 石神中石線 | L =420m |
| | 福米沢八ツ面線 | L =1,360m |
| | 那場掛杉山1号線 | N = 1箇所 |

2-02

道路メンテナンス事業 (建設課)

63,100千円

前年度予算額/**59,700**千円

地域道路網の安全性の向上を図るため、国の補助金を活用し、橋梁の点検や老朽化等により劣化・損傷した橋梁の補修を行う。

事業内容

- | | | |
|---------|--------|--------|
| ①橋梁定期点検 | | N =30橋 |
| ②橋梁修繕 | 一向橋 | N =1橋 |
| ③測量設計 | なまはげ大橋 | N =1橋 |
| | 青鬼橋 | N =1橋 |
| | 鱒橋 | N =1橋 |

2-03

道路舗装改良事業 (建設課)

114,295千円

前年度予算額/**78,000**千円

道路の利便性及び安全性の向上を図るため、石油貯蔵施設立地対策等交付金を活用し、老朽化等により劣化・損傷した舗装を修繕する。

事業内容

- | | | |
|-------|---------|-----------|
| ①道路改良 | 杉山前野線外 | L =350m |
| ②舗装修繕 | 化世沢外ヶ沢線 | L =460m |
| | 芦沢増川線 | L =390m |
| | 元浜町化世沢線 | L =348m |
| ③測量設計 | 松木沢瀉端線 | L =2,000m |
| | 樽沢長根線外 | L =1,700m |

2-04

新 自転車活用推進事業 (建設課)

1,683千円

重1

男鹿市自転車活用推進計画で選定した路線について、安全で快適な自転車通行空間の整備を図る。

事業内容

- ▼路面表示(矢羽根、自転車・矢印)
新浜町外ヶ沢線 L=300m

2 交通通信体系の整備、情報化及び地域間交流の促進

2-05

拡 暮らしを支える地域交通整備事業 (企画政策課)

重3

194,327千円

前年度予算額/ **174,479**千円

市単独運行バスの運行や交通事業者への支援を実施するほか、公共交通マスタープランを策定し、通勤・通学・通院や買い物等の市民生活に必要な地域交通を将来にわたり維持確保する。

事業内容

拡 ①暮らしを支える地域交通整備事業 180,984千円

市単独運行バス 11路線を運行する。

- ▼「おがぐる」の土日運行
- ▼一部地域においてスクールバスの市民混乗
- ▼夜間のタクシー運行を支援する。

新 ②暮らしを支える地域交通利用促進事業 6,468千円

市単独運行バスの維持確保のため、さらなる利用促進に繋がる取組みを実施する。

- ▼バス停の更新(246基)
- ▼一部路線へのSuica導入

新 ③地域公共交通計画策定事業 6,875千円

将来にわたって持続可能な公共交通ネットワークを構築するため、「男鹿市地域公共交通計画」を策定する。



バス停表示板のデザインを地域のなまはげに更新

2-06

新 デジタル行政推進事業 (総務課)

DX

2,750千円

前年度予算額/ **1,573**千円

行政事務の効率化、住民サービスの向上を図る為、AI技術を用いてデジタル化を推進する。

事業内容

SNSサービス(LINE)を利用した、市内体育施設、文化会館、公民館施設の施設予約サービスを構築する。

「デジタル田園都市国家構想推進交付金」に申請中(対象事業費の1/2交付)



2-07

新 納税環境整備事業 (税務課)

DX

7,162千円

納付者の利便性向上及び期限内納付の促進を図るため、コンビニ収納サービス及びWeb口座振替受付サービスを導入する。

事業内容

①コンビニ収納サービス導入事業

市税等の納付方法において、全国のコンビニで納付を可能にするほか、スマートフォンアプリによる決済を可能とする。

②Web口座振替受付サービス導入事業

Web上で24時間いつでも口座振替の申込みが可能となる。

「デジタル田園都市国家構想推進交付金」に申請中(対象事業費の1/2交付)

2 交通通信体系の整備、情報化及び地域間交流の促進

2-08

マイナンバーカード交付事業 (生活環境課)

DX

12,866千円

前年度予算額/10,731 千円

来庁が困難な方を対象に、きめ細かな支援を行い、マイナンバーカードの更なる普及促進を図る。

事業内容

①個人宅、福祉施設等への出張申請及び出張交付
・対象者
高齢者や生活保護受給者、障害等のため来庁が困難な方及び施設へ入所されている方

②未申請者への個別勧奨通知の送付

▼申請率（令和5年2月5日現在）
80.2%（県内25市町村中第2位）



3 生活環境の整備

子供から高齢者まですべての市民が生涯にわたり安全に暮らし、積極的に社会参加ができるように、関係機関との連携を図り、地域ぐるみの防犯活動を展開します。また、交通事故や犯罪に巻き込まれないよう、情報提供や安全教育を行うなど、市民生活の安全対策を推進し、こころ和む郷づくりを目指します。



- 3-01 老朽管更新事業（企業局）
- 3-02 重要給水施設配水管事業（企業局）
- 3-03 **新** 船越ポンプ場改修事業（企業局）
- 3-04 耐震化事業（企業局）
- 3-05 合併処理浄化槽設置整備事業（生活環境課）
- 3-06 **重3** 家庭系一般廃棄物減量化推進事業（生活環境課）
- 3-07 環境美化推進事業（生活環境課）
- 3-08 **公共** 男鹿市斎場大規模改修事業（生活環境課）
- 3-09 **新** **GX** 地球温暖化対策実行計画策定事業（生活環境課）
- 3-10 **重3** 消防施設整備事業（石油貯蔵施設立地対策等交付金事業）（危機管理課）
- 3-11 **重3** 防災拠点の設置・災害時相互支援体制構築事業（危機管理課）
- 3-12 **新** **DX** WEB版ハザードマップ構築事業（危機管理課）
- 3-13 **拡** **重3** 空き家等対策推進事業（危機管理課）

3 生活環境の整備

3-01

老朽管更新事業 (企業局)

19,000千円
前年度予算額/ **19,000**千円

水道水の安定供給を目的に、老朽管路の計画的な更新を行い、併せて耐震化率と有収率の向上を図る。

事業内容

- ▼実施箇所 北浦野村地内配水管布設替工事
配水用ポリエチレン管φ150
L=190m
実施設計 N=1式
- ▼全体計画 H24~R8
L=9,206m
- ▼補助率 国 1/3

3-02

重要給水施設配水管事業 (企業局)

132,100千円
前年度予算額/**151,400**千円

災害時の防災拠点施設の機能確保を図るとともに、強靱な水道施設を構築するため、男鹿市地域防災計画で定める指定防災拠点5箇所に供給する配水管を耐震適合性のある管路に整備する。

事業内容

- ▼実施箇所 船川港化世沢地内外配水管布設替工事
ダクタイル鋳鉄管φ250
L=975m
実施設計 N=1式
- ▼全体計画 H30~R9
L=4,780m
- ▼補助率 国1/4

3-03

新 船越ポンプ場改修事業 (企業局)

21,500千円

豪雨による浸水被害を防止し、住環境の安全確保を目的に、ストックマネジメント計画に基づき、老朽化した船越ポンプ場の改修を行う。

事業内容

- ▼船越ポンプ場改修基本設計 N=1式
R6年度 : 実施設計
R7年度~ : 工事着工予定
- ▼補助率 国 1/2

3-04

耐震化事業 (企業局)

28,000千円
前年度予算額/**34,000**千円

ガス事故の未然防止を図るため、硬質塩化ビニル管(VP管)とダクタイル鋳鉄管(非耐震管)を更新し、強靱な施設を構築する。

事業内容

- ▼実施箇所
①弘戸横長根地内ガス管布設替工事
ポリエチレン管φ50 L=450m
②男鹿中山町地内ガス管布設替工事
ポリエチレン管φ100 L=140m

3 生活環境の整備

3-05

合併処理浄化槽設置整備事業 (生活環境課)

4,737千円

前年度予算額/ **4,886**千円

公共下水道等の区域以外において、生活環境の向上及び公共用水域の水質保全を図るため、合併処理浄化槽の整備促進を図る。

事業内容

合併処理浄化槽の設置に要する経費の一部助成

▼対象地域

下水道認可区域、農・漁業集落排水区域を除く区域

▼計画基数

12基

▼補助額

○通常型(国、県、市 各1/3)

5人槽390千円

7人槽441千円

○高度処理型(国、県、市 各1/3)

5人槽408千円

7人槽492千円

3-06

家庭系一般廃棄物減量化推進事業(生活環境課)

重3

20,029千円

前年度予算額/**19,466**千円

ごみの排出抑制と削減効果の啓発・周知拡大を図るため、分別アプリや出前講座の開催により、ごみの適正処理とリサイクルを促進するほか、生ごみ処理機購入に要する経費に助成する。

事業内容

①指定ごみ袋の製造

②ごみ減量化・適正排出促進事業

・生ごみ処理機貸出

・生ごみ処理機等購入経費の一部助成

・ごみ分別アプリ等を活用した分別意識の向上・促進

3-07

環境美化推進事業 (生活環境課)

4,623千円

前年度予算額/**4,509**千円

不法投棄監視活動の強化により不法投棄の抑止に努めるとともに、ボランティアによる環境美化活動の支援の実施、自治会等のごみ集積所の新設又は改築に要する経費に助成する。

事業内容

①不法投棄対策事業

不法投棄物の回収処分、環境保全及び環境美化のための看板設置、監視活動の強化

②全市一斉清掃及び八郎湖クリーンアップの実施

③ごみ集積所設置補助金

・補助率 1/2

・限度額 60千円

3-08

男鹿市斎場大規模改修事業 (生活環境課)

公共

211,807千円

前年度予算額/**6,996**千円

既存建屋の改修や火葬炉の更新等により、安定した稼働・運営を維持するとともに、バリアフリーや利用者のプライバシーに配慮した施設に整備する。

事業内容

既存建屋の躯体を利用して改修(屋根、外壁、内装等、電気設備、機械設備等)するとともに、環境負荷を低減させる最新型の火葬炉設備を導入する。

▼全体計画

R4年度

実施設計

R5年度～6年度

大規模改修工事

▼継続費(R5年度～R6年度) 434,210千円

3 生活環境の整備

3-09

新 地球温暖化対策実行計画策定事業（生活環境課）

GX

9,612千円

国の2050年カーボンニュートラルに合わせ、ゼロカーボンシティの実現に向けた取組を推進するため、地球温暖化対策実行計画を策定する。

事業内容

- ▼全体計画
R5年度 事務事業編・区域施策編策定
- ▼ゼロカーボンシティ宣言（R5.2.24）

3-10

消防施設整備事業（石油貯蔵施設立地対策等交付金事業）（危機管理課）

重3

19,982千円
前年度予算額/ **35,142**千円

地域防災力の充実強化を図り、住民の安全確保に資するため、消防施設年次整備計画に基づき、石油貯蔵施設立地対策等交付金を活用し、小型動力ポンプ等の消防資機材等を更新整備する。

事業内容

- ①消防団員用防火衣一式 58組
- ②小型動力ポンプ 4台



3-11

防災拠点の設置・災害時相互支援体制構築事業（危機管理課）

重3

4,694千円
前年度予算額/**20,392**千円

B&G財団の支援金を活用して、防災倉庫や小型重機等を整備し、災害発生時の迅速かつ効果的な災害復旧に資するとともに、整備する資機材を活用できる人材育成を推進する。

事業内容

- ①防災倉庫整備（電気工事）
- ②小型重機等利活用のための研修等受講

3-12

新 WEB版ハザードマップ構築事業（危機管理課）

DX

4,420千円

複数の災害によるハザード情報の一元化を図るとともに、パソコン、スマートフォン、タブレット等で災害情報の閲覧が可能（外国人含む）なWEB版ハザードマップを構築をする。

事業内容

- ▼WEB版ハザードマップ構築業務
「デジタル田園都市国家構想推進交付金」に申請中（対象事業費の1/2交付）



3 生活環境の整備

3-13

拡 空き家等対策推進事業 (危機管理課)

重3

3,836千円

前年度予算額/ **26,426**千円

危険空き家等の発生を未然に防ぐため、所有者に対し自主的な除却を指導するとともに、補助制度の活用を促進する。

また、放置されたままの危険空き家等の応急措置を実施する。

事業内容

① 空き家等除却費補助金 3,300千円

補助上限を引き上げるとともに、外観目視による住宅不良度判定を行い、不良住宅と判定した空き家のほか、不良住宅の発生を未然に防ぐ観点から、不良住宅に準ずる空き家を助成対象に加える。また、町内会が管理不全な空き家を除却する場合についても助成する。

▼補助対象

- ・外観目視による不良度の判定を行い、不良住宅と判断されたもの。
- ・上記不良住宅に準ずるもの
- ・町内会において除却を行うもの

▼補助額

- ・不良住宅 補助率30%→50%、上限500千円 (3件)
- ・不良住宅に準ずる住宅 補助率20%、上限200千円 (5件)
- ・町内会解体 補助率80%、上限800千円 (1件)

② 廃屋等応急措置 450千円

所有者不在(不明)、相続人が放棄している等により、放置されている空き家が、強風等により人的、物的被害を及ぼす可能性が高い場合は、市で応急措置を行う。



展望台利用者の安全面が心配されていた八望台店舗(令和4年解体)

4 地域共生と福祉の増進

本市における健康づくりの推進、医療体制の構築、福祉サービスの質的充実を図り、かつ、保健・福祉・医療の包括的で連携のとれたサービス提供に努め、ともに暮らし、ともに助け合う環境を整備し、生きがいと安らぎに満ちたまちづくりを目指します。



- 4-01 **拡** 地域敬老会助成事業（福祉課）
- 4-02 高齢者生活援助事業（福祉課）
- 4-03 障害者支援費（福祉課）
- 4-04 生活困窮者自立相談支援事業（福祉課）
- 4-05 被保護者就労支援事業（福祉課）
- 4-06 **新** 母子家庭等自立支援給付金事業（福祉課）
- 4-07 医療扶助のオンライン資格確認導入事業（福祉課）
- 4-08 **拡** 災害見舞金支給事業（福祉課）
- 4-09 **新** 地域介護・福祉空間整備等施設整備事業（介護サービス課）
- 4-10 **新** **DX** 介護認定審査会業務ペーパーレス化（介護サービス課）
- 4-11 **重4** 福祉医療給付事業（生活環境課）

4 地域共生と福祉の増進

4-01

拡 地域敬老会助成事業 (福祉課)

9,374千円

前年度予算額/ **9,543千円**

地域住民の敬老意識の高揚を図るとともに、高齢者の社会参加の促進、世代間交流の推進及び地域全体で高齢者を守り支え合う地域づくりを推進する。

事業内容

自治会等の住民組織が主体となり長寿を祝う地域敬老会を開催した場合、又は祝品を配布した場合に助成金を交付する。

①地域敬老会

▼参加者割 (基本額)

参加者1人につき 2,200円

▼規模割 (加算額)

対象者の参加人数に応じた額 1万円～9万円

余興を実施した場合 30,000円

▼欠席者祝品配布

対象者1人につき 1,000円

②敬老祝品配布事業

▼対象者1人につき 1,000円

4-02

高齢者生活援助事業 (福祉課)

816千円

前年度予算額/ **760千円**

高齢者が住み慣れた地域社会の中で自立した生活を継続できるよう、居宅で生活する高齢者に対し、軽易な日常生活上の援助を行う。

事業内容

在宅高齢者の家屋の清掃や家屋周りの除草、除雪等の作業に係る費用の一部を助成する。

自己負担額

①家屋清掃 150円/1H

②除草

▼手作業 150円/1H

▼機械作業 200円/1H

③除雪 200円/1H

④火災警報器取付 200円/1H

4-03

障害者支援費 (福祉課)

1,300千円

前年度予算額/ **1,552千円**

障がい者の健康維持及び福祉の増進を図るため、重度身体障がい者、小児慢性特定疾患児及び難聴児を対象に助成を行い、経済的負担を軽減する。

事業内容

▼補助額等

①重度身体障がい者への通院移送費の給付
1カ月に1,400円を上限として助成

②小児慢性特定疾患児への日常生活用具購入費等の助成
補助率 国1/2 市1/2

③難聴児への補聴器購入費等助成
補助率 県1/3 市1/3

4-04

生活困窮者自立相談支援事業 (福祉課)

5,050千円

前年度予算額/ **5,499千円**

生活困窮者に対する包括的かつ計画的な支援を行い、自立の促進を図る。

事業内容

①相談支援員2名を配置し、多様な生活問題について、包括的・継続的な支援を実施

②離職により住まいを失った(失う恐れのある)方に対し、住居確保給付金を支給

③健康管理支援事業を実施

4 地域共生と福祉の増進

4-05

被保護者就労支援事業 (福祉課)

3,598千円
前年度予算額/2,088千円

被保護者の就労にかかる個別支援を実施し、就労による自立の促進を図る。

事業内容

就労支援員2名を配置し、就労に向けた相談対応や求職活動の支援（履歴書作成や面接の受け方等の助言）、求職活動への同行（ハローワークへの同行等）、個別求人開拓等を行う。

4-06

新 母子家庭等自立支援給付金 事業（福祉課）

2,130千円

就業に必要な資格取得講座の受講や養成機関で修業するひとり親家庭の母又は父に対し、給付金を給付することにより資格取得及び能力開発の取組を支援するとともに、経済的自立の促進を図る。

事業内容

- ①自立支援教育訓練給付金
教育訓練講座にかかる費用の60%を給付（上限20万円）
- ②高等職業訓練給付金
 - ▼高等職業訓練促進給付金
非課税世帯 月額10万円×修業月数
課税世帯 月額7万500円×修業月数
※修了までの最後の12カ月は上記の額に4万円を加算
 - ▼高等職業訓練修了支援給付金
非課税世帯 5万円
課税世帯 2.5万円

4-07

医療扶助のオンライン資格確認 導入事業（福祉課）

3,856千円

被保護者がマイナンバーカードで医療機関を受診できる環境を整備するため、システム改修等を行う。

事業内容

- ①生活保護システム等の改修
- ②被保護者のマイナンバーカードの取得及び利用に向けたサポート

4-08

拡 災害見舞金支給事業 (福祉課)

1,100千円
前年度予算額/ 440千円

災害罹災者の自立更生の助長を図るため、風水害、地震その他の自然災害や火災等の被害に対し見舞金を給付する。

事業内容

- ①死亡又は行方不明者 15万円→30万円
- ②住宅全壊、流出、全焼 10万円→30万円
- ③住宅半壊、半焼 5万円→10万円
- ④住宅床上浸水 2万円→5万円

4 地域共生と福祉の増進

4-09

新 地域介護・福祉空間整備等施設整備事業（介護サービス課）

7,730千円

高齢者施設等の防災・減災の推進を図るために、事業者が実施する大規模改修等の取組みを支援する。

事業内容

グループホームの大規模改修に対し助成する。

▼補助率 国10/10（上限7,730千円）

4-10

新 介護認定審査会業務ペーパーレス化（介護サービス課）

750千円

DX

人件費・消耗品費等の事務費の削減と事務効率化を図るため、介護認定審査会において使用される資料を電子化する。

事業内容

審査会資料を電子化することにより、事務の効率化を図り、より迅速で正確な認定審査会の運営を目指す。

- ▼タブレット端末整備
 - ・タブレット端末（リース）
 - ・システム導入費
 - ・ライセンス費用
 - ・ディスク費用（GB）

4-11

福祉医療給付事業 （生活環境課）

重4

202,150千円

前年度予算額/**264,855**千円

子育て家庭、高齢身体障害者及び重度心身障害（児）者の経済的負担を軽減するため、医療費の自己負担分を助成し、心身の健康保持と生活の安定を図る。

事業内容

- ▼助成対象
乳幼児、小・中学生、高校生等
ひとり親家庭の児童、高齢身体障害者、
重度心身障害（児）者
- ▼助成内容
 - ・県の補助要綱により助成するほか、乳幼児と小・中学生については所得制限を撤廃し、市単独助成として全額助成する。
 - ・高校生等については、市単独助成として拡充し全額助成する。

全てのお子さんの
医療費を
助成しています！



5 医療の確保

本市の拠点医療施設である男鹿みなと市民病院の機能充実を図るとともに、診療所および周辺医療機関との緊密な連携により、常に新しく良質な医療サービス提供を目指します。



- 5-01 **重5** 地域医療・総合診療連携講座開設事業（男鹿みなと市民病院事務局）
- 5-02 医師等修学資金貸与事業（男鹿みなと市民病院事務局）
- 5-03 **公共** 施設長寿命化改修事業（男鹿みなと市民病院事務局）
- 5-04 **重5** 風しん抗体検査事業（健康推進課）
- 5-05 **重5** 健康増進総合対策事業（健康推進課）
- 5-06 **重5** 後期高齢者健康診査事業（健康推進課）
- 5-07 **重5** 感染症予防事業（健康推進課）
- 5-08 **重5** がん検診推進事業（健康推進課）
- 5-09 **重5** 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業（健康推進課）
- 5-10 **新** **公共** 保健福祉センターGHP更新工事事業（健康推進課）

5 医療の確保

5-01

地域医療・総合診療連携講座 開設事業（男鹿みなと市民病院事務局）

重5

9,000千円

前年度予算額/ **9,000**千円

地域医療人材の育成及び確保を推進するため、秋田大学に本市寄附講座を開設し、男鹿みなと市民病院を研究フィールドとして、秋田大学から指導医の派遣を受け、多疾患の診療に対応できる総合診療医の育成を図る。

事業内容

令和4年度に引き続き、市民病院常勤医師（総合診療医1名：秋田大学派遣）に対し、寄附講座所属の指導医による育成指導、診療応援等を実施。

▼寄附講座名

男鹿なまはげ地域医療・総合診療連携講座

▼開設期間

R5年度

5-02

医師等修学資金貸与事業 （男鹿みなと市民病院事務局）

2,120千円

前年度予算額/**2,120**千円

医療従事者の確保、診療体制の充実を図るため、男鹿みなと市民病院において医師等の業務に従事しようとする者に対して修学資金を貸与する。

事業内容

- ①貸与額
医師 20万円/月（入学時28.2万円加算）
看護師 5万円/月（入学時10万円加算）
薬剤師 6万円/月（入学時10万円加算）
臨床工学技士 5万円/月（入学時10万円加算）
- ②貸与予定者
薬剤師1名 継続（5年目/6年） 720千円
看護師2名 新規（1年目/3年） 1,400千円

5-03

施設長寿命化改修事業 （男鹿みなと市民病院事務局）

公共

328,900千円

前年度予算額/**4,609**千円

男鹿みなと市民病院長寿命化計画に基づき、良好な施設環境を確保するため、施設整備を実施する。

事業内容

- ①屋上防水改修工事
- ②受変電設備等更新工事
- ③空調換気機器等更新工事
- ④昇降機更新工事
- ⑤施設改修工事実施設計業務（R6計画分）

5-04

風しん抗体検査事業 （健康推進課）

重5

5,349千円

前年度予算額/**4,630**千円

公的な予防接種を受ける機会がなかった男性に対し、風しん抗体検査の実施並びに予防接種を行うことで、風しんの感染拡大の防止を図る。

事業内容

- ①受診用クーポン券の未利用者1,700人（見込）に対し再発行クーポン券を送付する。
- ②風しん抗体検査の結果、抗体がない又は低い方に、予防接種を実施する。

5 医療の確保

5-05

健康増進総合対策事業 (健康推進課)

重5

6,327千円

前年度予算額/ **4,847**千円

健康寿命の延伸を目指し、医療費の抑制につながるため、市民の健康意識向上と健康増進を図るとともに、自主的に健康づくりに取り組める環境整備と市民協働による健康づくりを推進する。

事業内容

- ①健康増進事業
・ 予防教室、講座による健康教室や健康相談の実施
- ②健康ポイント事業
・ 市民との協働による健康づくり
- ③健康づくり人材育成事業
・ 高血圧予防をテーマとし、運動や栄養等に関する研修を開催
- ④健（検）診受診率向上事業
・ 健（検）診予約システムの対応
・ 社会保険加入者の胃がん、大腸がん検診自己負担を全額助成

5-07

感染症予防事業 (健康推進課)

重5

60,527千円

前年度予算額/ **56,982**千円

予防接種をする機会を安定的に確保し、高い接種率を確保するほか、感染症に対する免疫水準の維持を図ることで、感染症の蔓延・重症化を予防する。

事業内容

- ①予防接種法に基づく定期予防接種、任意予防接種を行う。
- ②定期予防接種のうち、子宮頸がんを予防するヒトパピローマウイルス感染症予防接種では、これまでの2価・4価に加え、9種類の遺伝子型に対応した9価ワクチンの接種を開始する。
- ③種痘後脳炎患者医療費等補償

5-06

後期高齢者健康診査事業 (健康推進課)

重5

8,675千円

前年度予算額/ **6,443**千円

後期高齢者医療制度加入者の生活習慣病を早期発見し、適切に医療につなぐことで重症化を予防し、健康寿命の延伸及び生活の質の維持・向上を図る。

事業内容

- ①集団健診
実施期間：4月～6月、9月
実施会場：各公民館、保健福祉センター等
 - ②個別健診
実施期間：5月～翌年3月
実施機関：県内医療機関
- ※R5年度から健（検）診WEB予約システムを全健（検）診で対応可能とし、受診率の向上を図る。

5-08

がん検診推進事業 (健康推進課)

重5

30,956千円

前年度予算額/ **34,360**千円

自覚症状のない方に対して、科学的根拠に基づいたがん検診を実施し、早期のがんを発見し、適切な医療に結びつけることで、がんによる死亡率を減少させ、医療費の適正化を図る。

事業内容

- ①集団検診
胃、胸部総合（肺・喀痰）、大腸、前立腺、子宮、乳
 - ②個別検診
胃内視鏡、子宮、乳
- ▼R5年度7月から胃内視鏡検診を実施する。
国保・70歳以上、生活保護、障害者手帳をお持ちの方は無料。70歳未満の社会保険加入者の方は自己負担額4,000円
- ▼R5年度から健（検）診WEB予約システムを全健（検）診で対応可能とし、受診率の向上を図る。

5 医療の確保

5-09

新型コロナウイルス感染症拡大 防止対策事業（健康推進課）

重5

3,628千円

前年度予算額/ **1,878**千円

新型コロナウイルス感染症に係る不安の解消を図り、安全かつ安心な社会経済活動を継続するため、PCR検査所を設置する。

事業内容

株式会社木下グループと協定を締結し、市民文化会館にPCR検査所を設置・運営する。
設置期間は新型コロナウイルスの感染状況や感染法上の位置づけの変更等を踏まえ判断する。

5-10

新 保健福祉センターGHP更新工 事事業（健康推進課）

公共

29,523千円

市民の健康保持、社会福祉活動等の拠点施設として利用されている当該施設の安全性と利便性を維持するため、冷暖房設備を更新する。

事業内容

オイル漏れが生じているGHP-1系統及びGHP-2系統の更新工事を行う。



男鹿市健康ポイント事業2022 健康講座 ～健康寿命はウォーキング寿命～

6 教育の振興

子供たちの学ぶ意欲を高め、確かな学力、豊かな心、健やかな体を育む学校教育を目指します。また、生涯にわたって市民一人ひとりが学び続けたりスポーツに親しんだりできる環境を整備し、「健康都市」づくりを目指します。



- 6-01 拡 DX 小中学校ICT活用推進事業（学校教育課）
- 6-02 DX ICTを活用した授業改善支援事業（学校教育課）
- 6-03 重3 外国語指導助手招致事業（学校教育課）
- 6-04 重3 児童生徒学校生活サポート事業（学校教育課）
- 6-05 重3 ふるさと教育推進事業（学校教育課）
- 6-06 拡 重3 部活動指導員配置事業（学校教育課）
- 6-07 新 重3 中学校部活動の地域移行推進事業（学校教育課）
- 6-08 新 重3 学校給食負担軽減事業（学校教育課）
- 6-09 新 重3 学校給食費公会計化管理費（学校教育課）
- 6-10 子ども家庭地域連携推進事業（教育総務課）
- 6-11 新 重3 小中学校机・椅子整備事業（教育総務課）
- 6-12 新 GX 小中学校照明LED化事業（教育総務課）
- 6-13 公共 脇本第一小学校屋内運動場改修事業（教育総務課）
- 6-14 重3 公共 船越小学校整備事業（教育総務課）
- 6-15 公共 中学校統合事業（教育総務課）
- 6-16 新 公共 男鹿中公民館体育館改修事業（教育総務課）
- 6-17 新 公共 北浦公民館屋根改修事業（教育総務課）
- 6-18 図書購入費事業（図書館）
- 6-19 新 公共 図書館設備等補修事業（図書館）
- 6-20 新 B&G海洋センタープール修繕事業（文化スポーツ課）
- 6-21 スポーツ大会等補助事業（文化スポーツ課）
- 6-22 重5 生涯スポーツ促進事業（文化スポーツ課）

6 教育の振興

6-01

拡 小中学校ICT活用推進事業 (学校教育課)

DX

18,002千円
前年度予算額/5,654 千円

児童・生徒の「学びの深化」「学びの転換」といった学習活動の一層の充実を図るため、教育現場でのICTの活用を推進する。

事業内容

各学校におけるICT機器の効果的な活用や教材づくりを支援する。

- ①ICT支援員の配置
対象校 船一小を除く市内小中学校7校
配置 週1回または2回
- ②教職員対象のICT研修会開催
- ③インターネット環境整備が難しい世帯へのモバイルWi-Fiルーターの貸出し
- 新**④AIドリル導入
「デジタル田園都市国家構想推進交付金」に申請中(対象事業費の1/2交付)

6-02

ICTを活用した授業改善支援事業 (学校教育課)

DX

7,079千円
前年度予算額/ 6,951千円

教育水準の質の向上を図るため、ICTを活用した授業の実践研究を行い、市内小中学校に成果を広げる。

事業内容

ICTを活用した授業改善支援事業(県事業)を活用し、対象校として指定されている船川第一小学校へデジタル教科書等の購入を行う。

- ▼対象校 船川第一小学校
- ▼補助額 対象経費の10/10以内
上限見込3,700千円
- ▼期 間 3年(R3~5年度)

6-03

外国語指導助手招致事業 (学校教育課)

重3

16,433千円
前年度予算額/ 16,674千円

児童生徒の語学力、学習意欲及び外国人とのコミュニケーション能力の向上を図るため、ネイティブスピーカーによる指導体制を充実強化する。

事業内容

外国語指導助手3名を市内全小中学校8校へ派遣する。

- ①小学校中学年外国語活動、小学校高学年及び中学校外国語科授業の補助
- ②外国語スピーチコンテスト等の指導

6-04

児童生徒学校生活サポート事業 (学校教育課)

重3

19,729千円
前年度予算額/17,418千円

通常学級に在籍し、障がい等により特別な支援を必要とする多様な児童生徒への学校生活における適切な支援を目的として、小中学校に学校生活支援員を配置する。

事業内容

- ▼学校生活支援員の配置：12名



6 教育の振興

6-05

拡 ふるさと教育推進事業 (学校教育課)

重3

3,831千円

前年度予算額/ **3,149**千円

コミュニティ・スクールを核とした学校と地域との連携による学校づくりと地域づくりを支援する。

事業内容

- ①コミュニティ・スクール
 - ・各小中学校における運営協議会の開催
 - ・各校ふるさと教育実施のための地域講師派遣
 - ・学校に関わる情報の地域への発信
 - ・学校・保護者・地域が連携した取組の実施
 - ・児童生徒による地域活動の支援
- ②おがっこ宿泊体験学習
小学校5年生の宿泊体験学習を、なまはげオートキャンプ場を拠点に実施(6月~7月を予定)

6-07

新 中学校部活動の地域移行推進事業(学校教育課)

重3

375千円

令和5年度以降の休日の部活動の段階的な地域移行と地域スポーツ・文化環境の一体的な整備に向け、協議会を立ち上げ、市のガイドラインを策定する。

事業内容

- ▼事務局
教育委員会
- ▼委員
中学校校長、保護者代表、文化スポーツ課、市スポーツ協会代表、関係競技団体代表、吹奏楽連盟
- ▼協議内容
 - ・運営組織や受け皿となる実施主体等の整備充実
 - ・指導者配置体制の整備
 - ・運営方針(ガイドライン)の策定
 - ・参加費用負担への公的支援等の検討

6-06

拡 部活動指導員配置事業 (学校教育課)

重3

567千円

前年度予算額/**301**千円

部活動の質的な向上と教員の働き方改革を図るため、市内中学校に部活動指導員を配置する。

事業内容

- ▼配置計画
男鹿南中学校卓球部 1名
男鹿東中学校バレー部 1名
- ▼活動内容
実技指導、大会・練習試合等学校外での活動への引率、年間及び月間指導計画の作成など

6-08

新 学校給食負担軽減事業 (学校教育課)

重3

8,389千円

児童生徒の健やかな成長を育む適切な栄養の摂取と、地場産食材を使用した質の良い給食を維持するとともに、保護者の経済的負担を軽減し、子育て支援の一助として給食費の一部を補助する。

事業内容

- 児童生徒の給食費について、食材高騰分の値上げを行わず、不足分を補助する。
- ▼補助対象 市内小中学校に在籍する全児童生徒
 - ▼補助額 値上がり相当分
給食一食あたり小学校35円
中学校45円

6 教育の振興

6-09

新 学校給食費公会計化管理費 (学校教育課)

重3

1,254千円

教員の負担軽減や保護者の利便性の向上、業務の効率化、給食の安定的な実施を図るため、令和6年度から学校給食費の公会計化制度を導入するための体制を整備する。

事業内容

▼全体計画

R5年度 移行準備、システム導入・入力
保護者周知、条例・規則の整備等

R6年度 公会計化開始



6-11

新 小中学校机・椅子整備事業 (教育総務課)

重3

2,667千円

新JIS規格製品及び経年劣化に対応するため、児童生徒用の机・椅子を計画的に更新する。

事業内容

令和10年度の想定児童・生徒数に合わせて、5力年計画で整備する。

▼R5年度

脇本第一小学校 30 (台・脚)
男鹿東中学校 50 (台・脚)

6-10

子ども家庭地域連携推進事業 (教育総務課)

1,744千円

前年度予算額/ 1,656千円

学校と家庭・地域が連携・協働して「子どもたちの学びや成長」を支えるとともに、生涯学習への参加機会の創出や、地域のつながりの強化により、地域活性化を図る。

事業内容

①放課後子ども教室

放課後の空き教室等を活用した学習・体験活動

②協働活動

地域人材を活用する学習補助や行事支援等

③家庭教育支援活動

子育てや家庭教育を安心して行える地域づくりへの取組・保護者への支援

▼補助率 国1/3、県1/3以内

6-12

新 小中学校照明LED化事業 (教育総務課)

GX

2,560千円

学習環境の向上、省エネルギー化、二酸化炭素排出量の削減、及びSDGsに寄与するため、校舎内の照明をLED照明に交換する。

事業内容

校内（屋内運動場、外灯を含む）の照明をLEDに交換する。

①脇本第一小学校（806灯）

リース期間 R5.9～R15.8（予定）

②男鹿南中学校（1,739灯）

リース期間 R5.9～R10.8（予定）

6 教育の振興

6-13

脇本第一小学校屋内運動場改修事業（教育総務課）

公共

58,790千円

老朽化による危険回避、学習環境の整備を図るため、屋内運動場の屋根及び外壁を改修する。

事業内容

長寿命化改良事業により、屋内運動場の屋根・外壁を改修する。

▼実施個所 屋根葺替え A=1,342㎡
外壁張替え A=418㎡

▼補助率 国1/3

6-14

船越小学校整備事業（教育総務課）

重3

公共

681,259千円

払戸小学校との学校統合（R7.4）に合わせ、経年により老朽化した施設の機能回復を図るため、建物全体の改修を行う。

事業内容

大規模改修事業により、建物全体（内部・外部）を改修する。

▼実施個所 校舎棟、屋内運動場、プール
▼補助率 国5.5/10（上限あり）
▼継続費（R5年度～R6年度）1,351,312千円

6-15

中学校統合事業（教育総務課）

公共

4,064千円

前年度予算額/ **4,356**千円

男鹿東中学校と潟西中学校の統合（R5.4）に伴い、潟西中学校のエアコンを移設するとともに、同校の不要備品を廃棄処分する。

事業内容

①エアコン移設

▼実施個所
男鹿東中学校（6台）
船越小学校・美里小学校（各1台）

②不要備品廃棄処分

6-16

新 男鹿中公民館体育館改修事業（教育総務課）

公共

25,000千円

学習、交流、スポーツ・レクリエーション活動の拠点施設として、地域住民が安全安心に利活用を図るため、老朽化による不具合箇所等の改修を行い、長寿命化を図る。

事業内容

公民館体育館の屋根を改修する。

▼実施個所 老朽化した屋根改修

6 教育の振興

6-17

新 北浦公民館屋根改修事業 (教育総務課)

公共

11,085千円

老朽化に伴う危険回避のため、公民館の屋根を部分的に改修する。

事業内容

公民館の屋根を改修する。

▼実施箇所 軒先・棟押え改修

6-18

図書購入費事業 (図書館)

3,000千円

前年度予算額/2,000千円

市民の読書活動推進のため、図書館資料の充実を図る。

事業内容

- ▼「公民館を拠点とした3つの市民運動」に示されている市民の読書活動推進のため、各公民館で貸し出しする新刊図書の充実
- ▼一般図書、児童書、郷土資料の市民のニーズに合った資料の充実
- ▼市民の課題解決に役立つ参考資料の充実



6-19

新 図書館設備等補修事業 (図書館)

公共

8,284千円

老朽化した施設の長寿命化を図る。

事業内容

- ①既設地下タンク内部ライニング工事
- ②PCB含有検査
- ③パッケージ型消火栓設置工事

6-20

新 B&G海洋センタープール 修繕事業 (文化スポーツ課)

2,449千円

市民の健康増進とスポーツ振興のため、原因不明の水漏れが発生している海洋センタープールの改修箇所特定と改修計画案を作成する。

事業内容

- ①水槽回り漏水調査
- ②プール関係機器・排水桝・配管類老朽度調査
- ③改修計画案作成

6 教育の振興

6-21

スポーツ大会等補助事業 (文化スポーツ課)

23,751千円

前年度予算額/19,958千円

競技力の向上、健康づくりの促進、交流人口の拡大及び経済効果の波及等を図るため、各種スポーツイベントを開催するほか、全国大会等出場に係る経費及び市内で実施するスポーツ合宿等に対して助成する。

事業内容

- ①スポーツ大会等補助金
 - ・全国男鹿駅伝競走大会
 - ・日本海メロンマラソン
 - ・なまはげカップ中学生バスケットボール大会
 - ・全県駅伝
- ②スポーツ少年団等全国・東北大会出場費補助金
- ③地区市民運動会・スポーツ大会等補助金
- ④スポーツ合宿等誘致促進事業補助金

6-22

生涯スポーツ促進事業 (文化スポーツ課)

606千円

前年度予算額/ 1,531千円

重5

市民が心身ともに健康で幸せな生活を営める「健幸都市」づくりを推進するため、生涯スポーツ活動や各種スポーツ教室の充実・普及に努めるほか、トレーニングやエクササイズを通じて体力の維持・増進を図る。

事業内容

- ①冬季水泳教室
- ②巡回ラジオ体操
- ③ロコモティブシンドローム（運動器の障害による移動機能の低下）やフレイル（加齢に伴う身体機能や認知機能の低下）により、低下しやすい下肢筋肉を鍛える運動や、デュアルタスクエクササイズ（2つ以上のことを同時に行う運動）を盛り込んだ心身の健康づくり、体力づくり教室の実施



なまはげカップ中学生バスケットボール大会

7 地域文化の振興

本市に伝わる民俗行事や文化財、郷土芸能などを保護・保存し、後世に継承し、地域の心のよりどころとする、文化・伝統のまちを目指します。



- 7-01 芸術文化振興事業（文化スポーツ課）
- 7-02 文化財保護活動費（文化スポーツ課）
- 7-03 民俗文化財保存団体補助事業（文化スポーツ課）
- 7-04 脇本城跡保存整備事業（文化スポーツ課）
- 7-05 脇本城跡公有化事業（文化スポーツ課）
- 7-06 ジオパーク推進事業（文化スポーツ課）
- 7-07 男鹿市民文化会館自主事業（男鹿市民文化会館）

7 地域文化の振興

7-01

芸術文化振興事業 (文化スポーツ課)

3,229千円

前年度予算額/3,500千円

市民の芸術文化に対する意識を高め、芸術文化の保存と伝承及び芸術団体の育成を図るため、男鹿市民文化祭や秋田船方節全国大会を開催する。

事業内容

- ①三味線教室の実施（月1回程度）
- ②秋田船方節全国大会・男鹿市民文化祭の支援
- ③男鹿市芸術文化協会の活動支援

7-02

文化財保護活動費 (文化スポーツ課)

3,026千円

前年度予算額/6,026千円

文化遺産や歴史的環境の保護意識の高揚を図るため、市内に残る歴史民俗資料の収集および整理、各種文化財関係の環境を整備する。

事業内容

- ①各種文化財関係の環境整備・調査・収集・整理・説明板等設置
- ②遺跡内等の開発行為があった際の事前試掘調査の実施
- ③ユネスコ無形文化遺産に係る「来訪神行事保存・振興全国協議会」事務局事業
- ④赤神神社五社堂防災設備保守管理補助
- ⑤偉人顕彰事業

7-03

民俗文化財保存団体補助事業 (文化スポーツ課)

1,076千円

前年度予算額/1,056千円

民俗行事の保存と伝承を図るため、指定民俗文化財の保存団体に対し補助金を交付する。また、男鹿のナマハゲを実施する団体に補助を行う。

事業内容

保存団体に対し補助金を交付し、行事の実施と後継者育成を支援する。

▼補助団体（対象）

- | | |
|-----------------|-------|
| ①東湖八坂神社祭統人行事保存会 | 310千円 |
| ②脇本山車どんど保存会 | 160千円 |
| ③北浦鹿島まつり保存会 | 106千円 |
| ④男鹿のナマハゲ保存・継承団体 | 500千円 |

7-04

脇本城跡保存整備事業 (文化スポーツ課)

10,073千円

前年度予算額/ 13,490千円

史跡脇本城跡整備基本計画に基づき、脇本城跡の保存及び活用を図るため、年次計画により保存整備事業を実施する。

事業内容

- ①保存整備事業（補助率 国1/2）
 - ・史跡脇本城跡調査整備委員会の運営
 - ・史跡保存整備工事の実施（総合案内板・誘導標柱1基、ベンチ2基）
- ②環境整備事業（遺構、散策路の草刈り）
- ③脇本城址懇話会との協同（環境整備等）
- ④案内所等の管理・運営
- ⑤案内人ボランティアの管理・運用（ガイド養成、案内依頼の受入調整等）

7 地域文化の振興

7-05

脇本城跡公有化事業 (文化スポーツ課)

24,755千円

前年度予算額/19,254千円

史跡脇本城跡整備基本計画に基づき、
史跡内の民有地を公有化することで、
史跡整備を円滑に進める。

事業内容

- ▼R5年度
12筆 51,068㎡ (土地所有者 5名)
- ▼全体計画
公有化計画 H29～R13年度 (15カ年)
対象面積 481,446㎡
進捗 182,102㎡ (達成率37.8%)
- ▼補助率 国4/5

7-06

ジオパーク推進事業 (文化スポーツ課)

6,227千円

前年度予算額/6,907千円

本市のすぐれた地質遺産の保護保全
と教育、研究、観光への活用を通じ、
市民のジオパークへの関心を高める。

事業内容

- ①男鹿半島・大潟ジオパークの情報発信
- ②男鹿半島・大潟ジオパークの環境整備
- ③男鹿半島・大潟ジオパーク推進協議会の運営

7-07

男鹿市民文化会館自主事業 (男鹿市民文化会館)

9,024千円

前年度予算額/1,766千円

市民に上質な芸術鑑賞の機会を提供
し、心の豊かさを育み、本市芸術文化
の振興と活力あふれる地域社会を創出
する。

事業内容

- ①自衛隊音楽隊コンサート
- ②芸能文化公演
- ③おが国際音楽祭交流事業
世界的な音楽家であるジーハファー氏とピア
ニスト千田氏による市内の吹奏楽部生徒や吹
奏楽団への演奏指導やコンサートのほか、
ジーハファー夫人による市内小学生への歌唱
指導の実施。



8 市民との協働の地域づくり

本市では、まちづくりの運営にあたり、住民への適切で迅速な情報提供を図ることや、地域の住民が主体的に行う地域活動を支援し、地域コミュニティの維持・活性化に取り組み、効率的・計画的な行財政運営を行いながら、住民と行政が知恵を出し合い、ともに育む地域づくりを目指します。



- 8-01 **新** 地域コミュニティセンター整備推進事業（企画政策課・教育総務課）
- 8-02 行政協力事務交付金事業（企画政策課）
- 8-03 コミュニティ活動推進補助金事業（企画政策課）

新

地域コミュニティセンター整備推進事業 (企画政策課・教育総務課)

20,829千円

市民とともに地域づくりを積極的に展開するため、地域支援体制の強化及び公民館機能を充実させた「地域コミュニティセンター」を設置するほか、地域の実情に応じた独自事業実施による地域の課題解決、活性化を図る。

事業内容

①地域づくり応援事業

- ・地域の目配りとして「集落支援員」を配置
- ・集落点検による住民と行政の共通認識の形成
- ・地域の個性ある発展に向けた地域独自事業の実施

②集会所改修補助事業

町内会等が所有する集会所の増改築やバリアフリーに対応した改修を支援する。

- ▼補助額 補助対象経費の1/2
- ▼限度額 500千円（最大1,000千円）

③テレビ回覧板事業

スマートフォンやインターネットの操作に慣れておらず、情報弱者になってしまいがちな高齢者世帯などへ情報発信を強化するため、テレビのデータ放送を活用した情報提供を図る。

- ▼情報提供
大雪、大雨等災害情報、バス運行状況、施設の臨時休業、各種イベント、健康に関する情報等

④公民館空調設備設置事業

地域の拠点である公民館の利用環境を改善するため、空調設備を設置する。

- ▼設置箇所 船越公民館（和室・事務室）
男鹿中公民館（和室・事務室）
若美公民館（和室）

⑤男鹿中公民館体育館改修事業（再掲：6-16）

⑥北浦公民館屋根改修事業（再掲：6-17）



8 市民との協働の地域づくり

8-02

行政協力事務交付金事業 (企画政策課)

13,595千円
前年度予算額/13,800千円

町内会と行政との協働により、行政事務の効率化と地域コミュニティの維持・活性化を図る。

事業内容

町内会が行う広報紙その他印刷物の配布・回覧、周知事項の伝達、市が実施する調査への協力や事業等への参加・協力など行政協力事務に対して交付金を交付する。

- ▼補助対象 町内会 (145町内会)
- ▼補助額 均等割 (50千円)
世帯数に応じた世帯割 (600円/世帯)

8-03

コミュニティ活動推進補助金事業 (企画政策課)

7,250千円
前年度予算額/ 7,250千円

地域の課題解決や活性化を図るため、町内会が自主的に企画・実施する取組に対して支援する。

事業内容

▼補助対象事業

- ①地域振興、情報発信に関する事業
- ②環境美化、保全に関する事業
- ③安心、安全な地域づくりに関する事業
- ④長寿、健康、福祉に関する事業
- ⑤その他、地域が必要と認めコミュニティ醸成に資する事業

▼補助額 補助対象経費の10/10

▼限度額 100千円



あきた元気ムラ大交流会2022INにかほ

9 人口減少対策

人口減少問題は、本市の最大の課題であり、未婚率の改善や移住・定住の推進を図るため、結婚支援を実施するほか妊娠・出産・子育て支援などの施策を重点的に展開し、人口減少の抑制を目指します。



- 9-01 **拡** **重4** 結婚トータルサポート事業（企画政策課）
- 9-02 **重4** 妊娠・出産・育児包括支援事業（健康推進課）
- 9-03 **新** **重4** 目指せ子育て環境日本一！総合支援事業（子育て支援課・健康推進課）
- 9-04 **重4** 出産祝金支給事業（健康推進課）
- 9-05 特別保育事業（子育て支援課）
- 9-06 **新** 保育園設備更新事業（子育て支援課）
- 9-07 **重4** **公共** 児童福祉施設整備事業（子育て支援課）
- 9-08 **拡** **重4** なまはげの里おが移住定住交流促進事業（企画政策課）
- 9-09 **重4** ふるさと回帰学生応援事業（企画政策課）
- 9-10 ふるさと納税推進事業（男鹿まるごと売込課）
- 9-11 **公共** 公共施設除却事業（若美支所・教育総務課）

9 人口減少対策

9-01

拡 結婚トータルサポート事業 (企画政策課)

重4

6,932千円

前年度予算額/ **5,433**千円

結婚を希望する男女を応援するため、出会いの機会創出や自分磨きといった婚活の支援から、結婚後の新生活準備までを総合的に支援する。

事業内容

あきた結婚支援センターと連携した取組や婚活関連イベント等を開催するほか、結婚に伴う新生活準備に係る費用を助成する。

- ①あきた結婚支援センターへの登録推進 (10千円×30人)
- ②婚活関連イベントの推進 (婚活者ブラッシュアップ講座、出会いイベントの開催)
- ③結婚新生活支援事業補助金
 - ▼対象要件 世帯所得400万円未満→500万円未満
 - ▼交付上限 夫婦共に29歳以下30万円→60万円 (30～39歳は引き続き30万円)
- ④県の結婚支援コンシェルジュを活用した市結婚サポーターのスキルアップ

拡

9-02

妊娠・出産・育児包括支援事業 (健康推進課)

重4

16,152千円

前年度予算額/ **16,929**千円

妊娠・出産から就学までの相談支援拠点「おがっこネウボラ」において相談窓口を一本化し、保健師、助産師、臨床心理士、栄養士などの専門の知識を持った相談員が切れ目のない支援を行う。

事業内容

- ①乳幼児健康診査事業 2,440千円
発達や育児、栄養に関する相談とお子さんの健やかな成長を支援する。
- ②妊産婦健康診査事業 8,611千円
妊婦さんや赤ちゃんの健康状態を定期的に確認、安心・安全な妊娠・出産を行うことを支援する。
- ③不妊治療費助成事業 2,046千円
 - ▼助成内容 特定不妊治療費 (秋田県特定不妊治療費助成を受けた夫婦1組につき、県の助成額を除いた自己負担額を全額助成)
 - 一般不妊治療費 (夫婦1組につき初回申請から通算5年度、自己負担額を全額助成)
 - 不育症 (夫婦1組につき1回/年、上限15万円を初回申請から通算5年度助成)
- ④利用者支援事業 1,904千円
子育て世代への相談支援を実施し、安心できる子育て環境の充実に努める。
- ⑤産後ケア事業 1,151千円
出産後の母子の心身のケア、育児のサポート等を行う。

新 目指せ子育て環境日本一！総合支援事業 (子育て支援課・健康推進課)

重4

25,978千円

本市の将来を担う子どもたちが健やかに育ち、夢や希望を叶えることができるよう子育て環境日本一を目指して、子育て世帯への経済的支援の充実強化など総合的な対策を推進する。

事業内容

- ①0歳から2歳児の保育料無償化
 - ▼事業内容 現在0歳～2歳までの保育所、認定こども園等の保育料は県市協働事業である「すこやか子育て支援事業制度」において所得に応じて全額、1/2、1/4を助成している。
令和5年度からはすこやか助成後の保育料の保護者負担分を全額市で助成し、第1子から完全無償化する。
・対象予定児童数：73名 ・保育料の歳入減：19,222千円
- ②在宅子育て支援給付金給付事業
 - ▼補助対象 男鹿市に住所を有し、かつ市内に居住している者で、産後8週から満3才に達する日以降の最初の3月31日までの児童を教育保育施設等を利用せず家庭で保育する者。
(同一世帯の保護者または養育者)
 - ▼補助額 月10,000円/人
- ③出産・子育て応援交付金事業
 - ▼妊娠届出以降：面談実施後に5万円（出産応援ギフト）
 - ▼出生届出以降：面談実施後に5万円（子育て応援ギフト）
 - ▼あきた出産おめでとう給付金（県独自）
出生届出以降：面談実施後に2万円の祝金を支給する。
 - ▼出産祝金支給事業（市独自）（再掲：9-04）
出生届出時に第1・2子5万円、第3子以降20万円の祝金を支給する。（支給要件あり）
- ④学校給食負担軽減事業（再掲：6-08）

9-04

9-05

出産祝金支給事業 (健康推進課)

重4

6,252千円
前年度予算額/ **6,502千円**

子育て家庭の経済的負担の軽減を図り、子どもを産み育てやすい環境を整えるため、生まれた子どもの健やかな成長を願いつつ、祝金を贈る。

事業内容

令和4年度から出産祝金の支給金額を増額

- ▼支給条件
6カ月以上市内に住所を有し、市税の滞納がないこと
- ▼支給金額
第1・2子 5万円
第3子以降 20万円

特別保育事業 (子育て支援課)

3,452千円
前年度予算額/**3,359千円**

多様化する保育ニーズに対応するため、男鹿市子ども・子育て支援事業計画に基づき、安心して子育てができる環境を整備する。

事業内容

- ①病後児保育事業
家庭で保育を行うことが困難な病気の回復期にある児童へ保育の場を提供する。
▼開設場所 男鹿みなと市民病院
▼対象者 市内に住所を有する生後2カ月から小学校6年生までの児童
- ②子育てファミリー支援事業
平成30年4月2日以降に第3子以降の子が生まれ、かつその子を含む3人以上の子を養育する世帯の、就学前の子に係る一時保育・病後児保育料を助成する。
▼補助額 上限15,000円/年（所得制限なし）

9 人口減少対策

9-06

新 保育園設備更新事業 (子育て支援課)

8,946千円

保育園設備の長寿命化及び安全確保を図るため、計画的な更新を行う。

事業内容

経年劣化等により交換が必要な設備の更新を行う。
①脇本保育園3歳以上児テラス人工芝交換業務
②船川保育園不凍液等交換業務
③船川保育園遊具更新工事

9-07

児童福祉施設整備事業 (子育て支援課)

重4

公共

1,268,500千円

前年度予算額/ **52,802**千円

船越・五里合・若美南・玉ノ池保育園の4園を統合し、船越地区に「保育所型認定こども園」を整備する。

事業内容

- ▼全体計画
R5年度～R6年度 新築工事
- ▼継続費 (R5年度～R6年度) 1,790,000千円



拡

なまはげの里おが移住定住交流促進事業 (企画政策課)

重4

16,949千円前年度予算額/ **15,010**千円

ライフスタイルの多様化に伴い増加しつつある地方への移住実現層や、地域との関わりを持ちたい関係人口層を対象に、市の受入環境を整備するとともに、受入後のフォローアップ体制を構築し、移住・定住の促進を図る。

事業内容

①移住フェアへの出展
首都圏や関西圏でのイベントに参加し、男鹿市での暮らしの情報や支援制度などをPRする。

拡

②移住者住宅取得等支援事業補助金
市外から転入する世帯に住宅の取得や改修費用、若しくは住宅の賃貸に要する費用の一部を補助。また、新たに空き家バンク登録住宅を購入した場合に20万円を加算する。
▼補 助 率 1/2 (最大1,000千円→1,200千円)

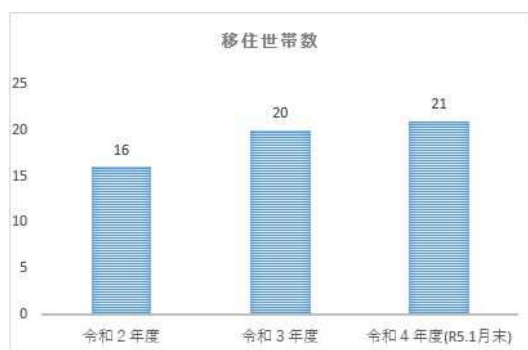
拡

③移住支援事業補助金
東京圏から本市に転入し、「秋田移住支援金マッチングサイト」の求人に応募し就職した場合等に移住支援金を支給する。
また、子育て加算を30万円から100万円に増額する。
▼補 助 額 単身移住 600千円
家族移住 1,000千円
子育て加算 1,000千円/人

④移住活動支援補助金
男鹿市へ移住を希望又は検討している方を対象に、移住の実現に向けた暮らしや空き家等の下見を実施する際の交通費の一部を補助する。
▼補 助 率 1/2 (最大25千円)

新

⑤男鹿海洋高校地域留学促進事業
・男鹿海洋高校への進学にあたり、自宅からの通学が不可能な地域から本市に居住する生徒に対し住居費の一部を助成する。
▼補 助 率 1/2 (上限3万円/月)
▼対象経費 寮、アパート等の賃借料
・男鹿海洋高校への地域留学を検討するため、学校説明会等に参加の際に交通費を助成する。



※市が関わりを持って移住した世帯数



男鹿の暮らしや魅力を発信したわらいツアー

9 人口減少対策

9-09

ふるさと回帰学生応援事業 (企画政策課)

重4

861千円

前年度予算額/ **1,341**千円

若者の市内定着を図るため、進学により地元を離れた学生たちの回帰（就職）を促進する。

事業内容

保護者等からの手紙を添えることを条件に、市から学生へ男鹿の特産品を贈る。

- ▼対象人数 100名
- ▼対象物産品 ふるさと納税の返礼品となっている物品の中から5,000円相当のものやオガーレ商品などの詰合せ

9-10

ふるさと納税推進事業 (男鹿まるごと売込課)

277,885千円

前年度予算額/**345,374**千円

市内事業者の販路拡大や、地場産品並びに男鹿の知名度向上を図るため、全国から「ふるさと男鹿応援」として『ふるさと納税』を募り、返礼品として男鹿の特産品を提供する。

事業内容

- ①ふるさと納税促進事業 **5,700**千円
▼おがe街ギフト加盟店の拡充と県内外でのPR活動を行うことで旅先納税の促進を図り、市内経済の活性化につなげる。
- ②ふるさと納税返礼業務 **272,185**千円
▼寄附者に対して男鹿の特産品を返礼品として送付する。
▼外部ポータルサイトからの寄附受付・クレジットカード決済・返礼品発送等業務を委託する。
▼ワンストップ特例申請オンライン化の実施
▼旅先納税の寄附受付・電子ギフト券「おがe街ギフト」の発行等を委託する。

9-11

公共施設除却事業 (若美支所・教育総務課)

公共

5,810千円

前年度予算額/**10,888**千円

老朽化が著しく、将来的に行政で活用する見込みのない公共施設の除却を行う。

事業内容

R6年度の除却に向けて実施設計を行う。

- ①旧若美中央地区コミュニティホーム
- ②旧船川南小学校（校舎棟）



旧船川南小学校（校舎棟）

デジタル化（DX）の推進 （主な事業）

- 1-20 **新** **DX** 男鹿の観光再起動！誘客促進事業のうちデジタル観光パスポート導入事業（観光課）
- 2-06 **新** **DX** デジタル行政推進事業（総務課）
- 2-07 **新** **DX** 納税環境整備事業（税務課）
- 2-08 **DX** マイナンバーカード交付事業（生活環境課）
- 3-12 **新** **DX** WEB版ハザードマップ構築事業（危機管理課）
- 6-01 **新** **DX** 小中学校ICT活用推進事業のうちAIドリル導入事業（学校教育課）
- 6-02 **DX** ICTを活用した授業改善支援事業（学校教育課）
- 8-01 **新** **DX** 地域コミュニティセンター整備推進事業のうちテレビ回覧版事業（企画政策課）

デジタル化（DX）の推進（主な事業）

1-20

新

男鹿の観光再起動！誘客促進事業のうち
デジタル観光パスポート導入
事業（観光課）

DX

3,667千円

アプリの導入により、観光関連情報
の一元的な提供と利用データ分析によ
るマーケティング強化につなげる。

事業内容

- ▼実施主体
男鹿市、秋田市、潟上市
「デジタル田園都市国家構想推進交金」に共
同申請中（対象事業費の1/2交付）
- ▼実施内容
 - ・地域内の観光客に対して近接する地域の観
光情報を提供し、周遊や消費拡大につなげ
る「デジタル観光パスポート」アプリを秋
田市、潟上市と連携して導入
 - ・インバウンド客に対する提供情報の多言語
化や、利用者データの分析など、観光分野
のDX化を進める

2-06

新

デジタル行政推進事業
（総務課）

DX

2,750千円

前年度予算額/1,573 千円

行政事務の効率化、住民サービスの向
上を図る為、AI技術を用いてデジタル化
を推進する。

事業内容

- SNSサービス（LINE）を利用した、市内体育施設、
文化会館、公民館施設の施設予約サービスを構築す
る。
- 「デジタル田園都市国家構想推進交付金」に申請
中（対象事業費の1/2交付）



2-07

新

納税環境整備事業
（税務課）

DX

7,162千円

納付者の利便性向上及び期限内納付
の促進を図るため、コンビニ収納サー
ビス及びWeb口座振替受付サービスを導
入する。

事業内容

- ①コンビニ収納サービス導入事業
市税等の納付方法において、全国のコンビニ
で納付を可能にするほか、スマートフォンア
プリによる決済を可能とする。
 - ②Web口座振替受付サービス導入事業
web上で24時間いつでも口座振替の申込みが
可能となる。
- 「デジタル田園都市国家構想推進交付金」に申
請中（対象事業費の1/2交付）

2-08

マイナンバーカード交付事業
（生活環境課）

DX

12,866千円

前年度予算額/10,731 千円

来庁が困難な方を対象に、きめ細かな
支援を行い、マイナンバーカードの更な
る普及促進を図る。

事業内容

- ①個人宅、福祉施設等への出張申請及び出張交付
・対象者
高齢者や生活保護受給者、障害等のため来庁
が困難な方及び施設へ入所されている方
 - ②未申請者への個別勧奨通知の送付
- ▼申請率（令和5年2月5日現在）
80.2%（県内25市町村中第2位）

デジタル化（DX）の推進（主な事業）

3-12

新 WEB版ハザードマップ構築事業（危機管理課）

DX

4,420千円

複数の災害によるハザード情報の一元化を図るとともに、パソコン、スマートフォン、タブレット等で災害情報の閲覧が可能（外国人含む）なWEB版ハザードマップを構築をする。

事業内容

- ▼WEB版ハザードマップ構築業務
「デジタル田園都市国家構想推進交付金」に申請中（対象事業費の1/2交付）



6-02

ICTを活用した授業改善支援事業（学校教育課）

DX

7,079千円

前年度予算額/ **6,951**千円

教育水準の質の向上を図るため、ICTを活用した授業の実践研究を行い、市内小中学校に成果を広げる。

事業内容

ICTを活用した授業改善支援事業（県事業）を活用し、対象校として指定されている船一小へデジタル教科書等の購入を行う。

- ▼対象校 船一小
▼補助額 対象経費の10/10以内
上限見込3,700千円
▼期 間 3年（R3～5年度）

6-01

新 小中学校ICT活用推進事業のうちAIドリル導入事業（学校教育課）

DX

10,658千円

AIドリルを活用した学力向上や教員の多忙化解消を推進するため、児童生徒それぞれの進捗度合いに応じた学習が可能となるAIドリルを導入する。

事業内容

- ▼市内小中学校（8校、全学年）へのAIドリル導入業務委託を実施

「デジタル田園都市国家構想推進交付金」に申請中（対象事業費の1/2交付）

8-01

新 地域コミュニティセンター整備推進事業のうちテレビ回覧板事業（企画政策課）

DX

770千円

テレビのデータ放送を活用し、市民に適切で迅速な情報提供を図る。

事業内容

スマートフォンやインターネットの操作に慣れておらず、情報弱者になってしまいがちな高齢者世帯などへ情報発信を強化するため、テレビのデータ放送を活用した情報提供を図る。

- ▼提供情報
大雪、大雨等災害情報、バス運行状況、施設の臨時休業、各種イベント、コロナ感染症に関する情報等

脱炭素（GX）への取組 （主な事業）

- 1-08 **拡** GX 森林環境譲与税活用事業（農林水産課）
- 3-09 **新** GX 地球温暖化対策実行計画策定事業（生活環境課）
- 6-12 **新** GX 小・中学校照明LED化事業（教育総務課）
GX 電気自動車購入事業（財政課）

脱炭素（GX）への取組（主な事業）

1-08

拡 森林環境譲与税活用事業 (農林水産課)

GX

48,297千円
前年度予算額/23,973千円

森林環境譲与税を財源に、森林の整備をはじめ所有者の意向調査や境界画定、さらに森林整備を担う人材育成等の取組を推進する。

事業内容

- ① 森林経営管理意向調査・経営管理権集積計画作成業務（20ha） 2,800千円
- ② 森林情報デジタル化推進事業費負担金 6,497千円
・航空レーザー測量、林地台帳
- 新** ③ 森林資源解析業務 29,000千円
樹種、材積等の資源解析 10,154ha
- ④ 間伐材有効活用事業費補助金 10,000千円
私有林間伐材の合板工場や製材工場への運搬経費を助成する。（70ha 5,000m³）
▼補助率 1/2

3-09

新 地球温暖化対策実行計画策定事業（生活環境課）

GX

9,612千円

国の2050年カーボンニュートラルに合わせ、ゼロカーボンシティの実現に向けた取り組みを推進するため、地球温暖化対策実行計画を策定する。

事業内容

- ▼全体計画
R5年度 事務事業編・区域施策編策定

6-12

新 小・中学校照明LED化事業 (教育総務課)

GX

2,560千円

学習環境の向上、省エネルギー化、二酸化炭素排出量の削減及びSDGsに寄与するため、校舎内の照明をLED照明に交換する。

事業内容

- 校内（屋内運動場、外灯を含む。）の照明をLEDに交換する。
- ① 脇本第一小学校（806灯）
リース期間 R5.9～R15.8（予定）
 - ② 男鹿南中学校（1,739灯）
リース期間 R5.9～R10.8（予定）

電気自動車購入事業 (財政課)

GX

3,067千円

脱炭素社会の実現に向け、電気自動車を整備する。

事業内容

- ・EV（軽自動車）1台購入
- ▼市庁舎における総公用車台数 45台
(うち、EV2台、PHV1台、HV9台)



公共施設等総合管理計画 (主な事業)

- 3-08 公共 男鹿市斎場大規模改修事業 (生活環境課)
- 5-03 公共 施設長寿命化改修事業 (男鹿みなと市民病院事務局)
- 5-10 新 公共 保健福祉センターGHP更新工事事業 (健康推進課)
- 6-13 公共 脇本第一小学校屋内運動場改修事業 (教育総務課)
- 6-14 重3 公共 船越小学校整備事業 (教育総務課)
- 6-15 公共 中学校統合事業 (教育総務課)
- 6-16 新 公共 男鹿中公民館体育館改修事業 (教育総務課)
- 6-17 新 公共 北浦公民館屋根改修事業 (教育総務課)
- 6-19 新 公共 図書館設備等補修事業 (図書館)
- 9-07 重4 公共 児童福祉施設整備事業 (子育て支援課)
- 9-11 公共 公共施設除却事業 (若美支所・教育総務課)

公共施設等総合管理計画（主な事業）

3-08

男鹿市斎場大規模改修事業 （生活環境課）

公共

211,807千円
前年度予算額/6,996千円

既存建屋の改修や火葬炉の更新等により、安定した稼働・運営を維持するとともに、バリアフリーや利用者のプライバシーに配慮した施設に整備する。

事業内容

既存建屋の躯体を利用して改修（屋根、外壁、内装等、電気設備、機械設備等）するとともに、環境負荷を低減させる最新型の火葬炉設備を導入する。

▼全体計画

R4年度 実施設計
R5年度～6年度 大規模改修工事

▼継続費（R5年度～R6年度）434,210千円

5-03

施設長寿命化改修事業 （男鹿みなと市民病院事務局）

公共

328,900千円
前年度予算額/4,609千円

男鹿みなと市民病院長寿命化計画に基づき、良好な施設環境を確保するため、施設整備を実施する。

事業内容

- ①屋上防水改修工事
- ②受変電設備等更新工事
- ③空調換気機器等更新工事
- ④昇降機更新工事
- ⑤施設改修工事実施設計業務（R6計画分）

5-10

新 保健福祉センターGHP更新工 事事業（健康推進課）

公共

29,523千円

市民の健康保持、社会福祉活動等の拠点施設として利用されている当該施設の安全性と利便性を維持するため、冷暖房設備を更新する。

事業内容

オイル漏れが生じているGHP-1系統及びGHP-2系統の更新工事を行う。

6-13

脇本第一小学校屋内運動場改修 事業（教育総務課）

公共

58,790千円

老朽化による危険回避及び学習環境の整備を図るため、屋内運動場の屋根及び外壁を改修する。

事業内容

長寿命化改良事業により、屋内運動場の屋根・外壁を改修する。

▼実施箇所 屋根葺替え A = 1,342㎡
外壁張替え A = 418㎡

▼補助率 国1/3

公共施設等総合管理計画（主な事業）

6-14

船越小学校整備事業 （教育総務課）

重3

公共

681,259千円

払戸小学校との学校統合（R7.4）に合わせ、経年により老朽化した施設の機能回復を図るため、建物全体の改修を行う。

事業内容

大規模改修事業により、建物全体（内部・外部）を改修する。

- ▼実施個所 校舎棟、屋内運動場、プール
- ▼補助率 国5.5/10（上限あり）
- ▼継続費（R5年度～R6年度）1,351,312千円

6-15

中学校統合事業 （教育総務課）

公共

4,064千円

前年度予算額/ **4,356**千円

男鹿東中学校と潟西中学校の統合（R5.4）に伴い、潟西中学校のエアコンを移設するとともに、同校の不要備品を廃棄処分する。

事業内容

- ①エアコン移設
▼実施個所
男鹿東中学校（6台）
船越小学校・美里小学校（各1台）
- ②不要備品廃棄処分

6-16

新 男鹿中公民館体育館改修事業 （教育総務課）

公共

25,000千円

学習、交流、スポーツ・レクリエーション活動の拠点施設として、地域住民が安全安心に利活用を図るため、老朽化による不具合箇所等の改修を行い、長寿命化を図る。

事業内容

多目的集会施設の屋根を改修する。

- ▼実施個所 老朽化した屋根改修

6-17

新 北浦公民館屋根改修事業 （教育総務課）

公共

11,085千円

老朽化に伴う危険回避のため、公民館の屋根を部分的に改修する。

事業内容

公民館の屋根を改修する。

- ▼実施個所 軒先・棟押え改修

公共施設等総合管理計画（主な事業）

6-19

新

図書館設備等補修事業 （図書館）

公共

8,284千円

老朽化した施設の長寿命化を図る。

事業内容

- ①既設地下タンク内部ライニング工事
- ②PCB含有検査
- ③パッケージ型消火栓設置工事

9-07

児童福祉施設整備事業 （子育て支援課）

重4

公共

1,268,500千円

前年度予算額/ **52,802**千円

船越・五里合・若美南・玉ノ池保育園の4園を統合し、船越地区に「保育所型認定こども園」を整備する。

事業内容

- ▼全体計画
R5年度～R6年度 整備工事
- ▼継続費（R5年度～R6年度）1,790,000千円



9-11

公共施設除却事業 （若美支所・教育総務課）

公共

5,810千円

前年度予算額/**10,888**千円

老朽化が著しく、将来的に行政で活用する見込みのない公共施設の除却を行う。

事業内容

R6年度の除却に向けて実施設計を行う。

- ①旧若美中央地区コミュニティホーム
- ②旧船川南小学校（校舎棟）



旧若美中央地区コミュニティホーム